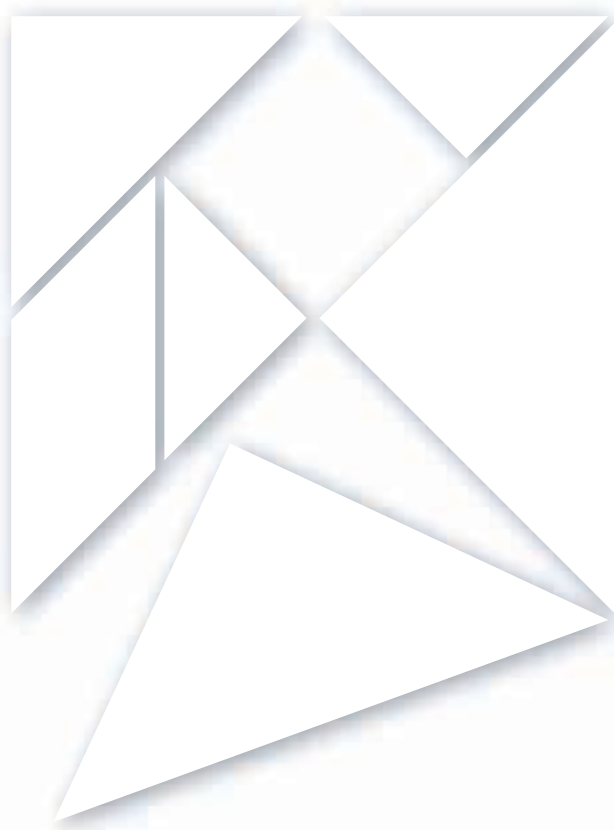
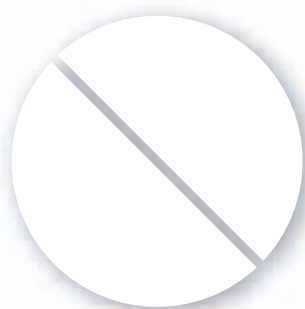


THE DOCUMENT COMPANY  
**FUJI XEROX**

# ApeosPort-II

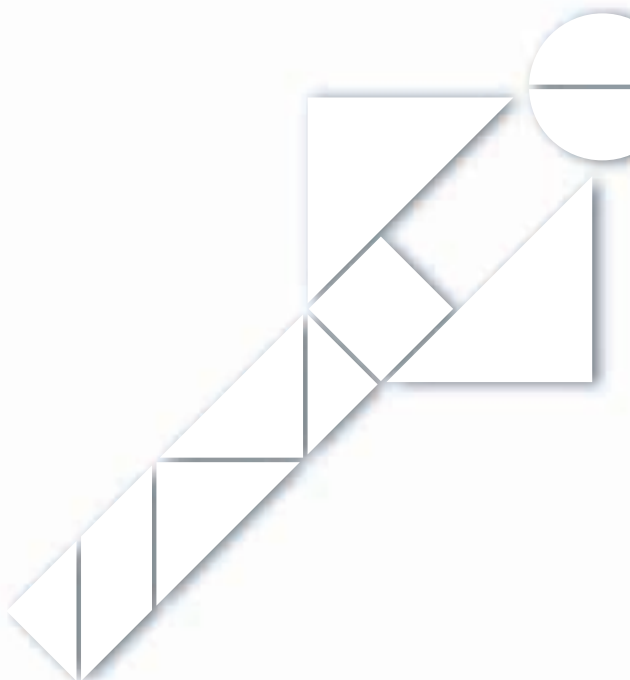
C4300 / C3300 / C2200

フルカラーデジタル複合機





中国を起源とする図形パズル「タングラム」。  
正方形を7つに分割したピースを組み合わせ、  
別のカタチをつくっていきます。  
「答がないパズル」と言われているように、  
無限の組み合わせの中で、無限にカタチが広がります。



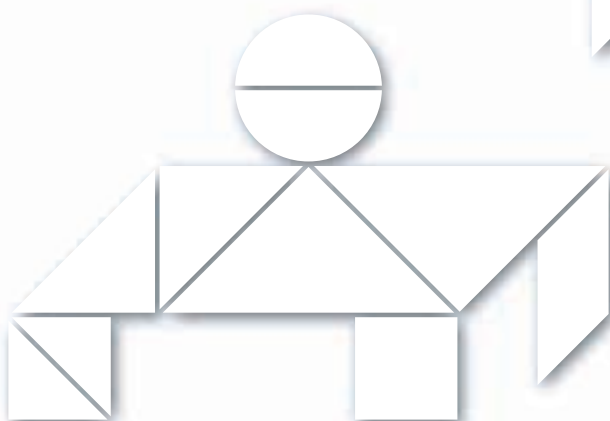
## お客様の“知的フィールド”の創造に向けて


いま、企業経営にとって重要な課題は、  
単なる効率化、省力化、コスト削減といったレベルにとどまらず、  
イノベーションやガバナンスをいかに実現するか、  
企業そのものの品質をいかに向上させるか、といったことではないでしょうか。

大切なのは、企業の経営資源と「知」を相乗的に利用し  
経営成果を最大化する、そのための環境づくりであると考えます。

富士ゼロックスは、このような環境を「知的フィールド」と名づけました。

そして、ネットワーク上のソフトウェア、サービスを自在に組み合わせることができる  
開かれたサービス環境 「Apeos(アペオス)」を提供することによって、  
お客様にとっての知的フィールドの創造を、柔軟に支援してまいります。





## Apeosは、エンタープライズレベルの 経営課題の解決に貢献します。

企業は、収益を高めるための迅速な判断に加えて、  
遵法性や透明性、説明責任などを強く求められています。  
こうした要求に的確に応えていくには、保有する知識や知恵を  
自在に活用できる情報システムが不可欠でしょう。

Apeosは、基幹システム内の数値データと日常業務で発生する  
ドキュメント情報との連携を支援します。

企業が直面するさまざまな課題の解決に貢献し、  
経営の質の向上を推進します。

## イントラネットからインターネットへ 拡がりつづけるApeos。

ワークグループ中心だったドキュメントの活用範囲を、  
部門間、事業所間に拡張したApeos。  
新たに、セキュリティの充実を図るとともに  
インターネット上での展開を可能にすべく、機能を進化させました。  
グローバルに展開する大企業はもちろん、  
たとえばサーバーを持たない事業所においても  
ASP<sup>\*</sup>を介して外部との連携を可能にするような、  
より柔軟なドキュメント活用を実現します。

\* Application Service Provider

# Apeos、拡がる。

## Apeosは、ドキュメントの側面から 内部統制強化を支援します。

個人情報保護法やe-文書法の施行、国際会計基準への対応…。

経営の透明性や説明責任などを的確に果たしていくために、内部統制の強化がさげばれています。

富士ゼロックスは、こうした声にドキュメントの側面からお応えできるよう、Apeosというサービス環境を提供しています。情報システムとドキュメントを双方向に連携させることで、企業の内外における情報資産をセキュアかつ自在に活用できる環境づくりを支援します。



ネットワーク上のソフトウェア、サービスを  
自在に組み合わせられるサービス環境「Apeos」。

Apeosは、ネットワーク上のソフトウェア、サービスと連携し、  
財務、給与計算、販売仕入管理といった基幹データと  
ドキュメント情報を、シームレスに結びつけることを可能にします。  
ドキュメントに関わる業務を効率化しながら、経営視点での活用を促します。

## 情報システムと紙文書を融合するための 出入り口となる複合機「ApeosPort」。

ApeosPortは、Apeosを構成する複合機であり、Apeosというサービス環境への入り口となるものです。コピー、プリント、ファクス、スキャンに加えて、Webサービス技術( XML/SOAP )で外部システムと複合機を容易に連携できるApeos iiX<sup>\*</sup>というフレームワークを採用。複合機に搭載しているWebブラウザに、お客様が導入している基幹・業務システムの操作画面を表示し、操作することが可能です。

\* internet integration framework based on XML



ApeosPort- C4300

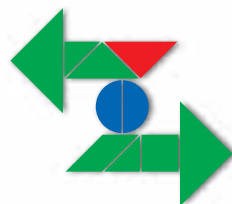
\* 写真は、オプションの中とじフィニッシャーC装着時。

## Apeosのサービス環境を拡大する 「Apeos Partners」。

Apeosというサービス環境において、基幹/業務システムやApeosPort、ApeosWareなどを連携させ、新しい価値を構築できるパートナーを広く求め、Apeos Partnersと名づけて、協業を深めています。

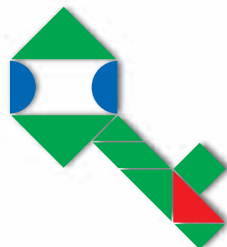
## ApeosPortを通じて提供される 5つの知的サービス。

ApeosPortが提供する機能のうち、複合機の基本機能であるコピー、プリント、ファクス、スキャンにとどまらないものを、目的別にドキュメントフロー、セキュリティ、マネジメント、カスタマイズ、モバイルの5つに分類して「知的サービス」と呼んでいます。それぞれの企業の課題や環境に応じて活用していただくことが可能です。



### ドキュメントフローサービス

ネットワーク上における  
文書入出力・配信業務を効率化し、  
ドキュメントの活用や共有を促進します。



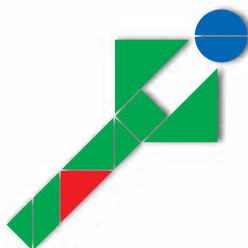
### セキュリティサービス

ネットワーク上のセキュアな  
ドキュメント流通環境を提供し、  
情報漏洩などさまざまな  
セキュリティリスクを低減します。



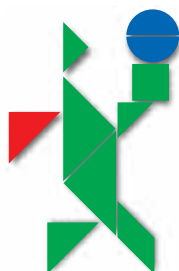
### マネジメントサービス

ユーザーID認証やICカード認証により  
複合機の利用を制限したり、  
ネットワーク上の複合機を効率的に  
管理することが可能となります。



### カスタマイズサービス

お客様が使用している  
業務システムや外部サービスと、  
ジョブフローを介した個別連携が可能です。



### モバイルサービス

どこにいても自分のオフィスで  
行なっているような  
情報配信業務を実現できます。

## ドキュメントフローサービス

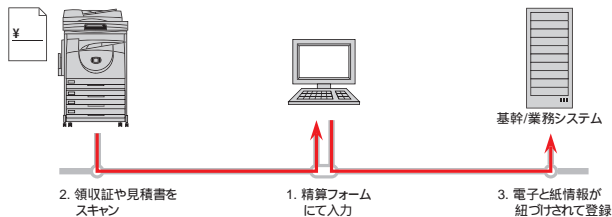
ジョブフローの活用範囲をインターネットへと拡大。  
企業の垣根を越えた、スムーズな文書配信を実現できます。

ジョブフローとは、スキャンから基幹/業務システムへの登録までの一連の動作のことです。  
この流れを定型化することで、ドキュメントの活用や共有がよりスムーズになります。  
新たに、ジョブフローの活用範囲を、イントラネットから、インターネットへと広げました。  
文書配信業務をさらにダイナミックに、かつセキュアに実現することが可能です。

### たとえば経理・総務部門では...

紙と基幹データの紐づけを自動化し、  
会計業務の迅速化と品質の向上を促します。

一般的には、未だに紙の伝票に基づいて仕訳が行なわれることの多い会計業務。ApeosPortなら、紙の領収証と、基幹システム上の電子帳票として電子化された情報との紐づけを、ジョブフローとして定型化し、自動化できます。会計業務のスピード化や品質向上を通して、お客様が本来業務へ集中できるよう促し、企業競争力の強化を支援します。



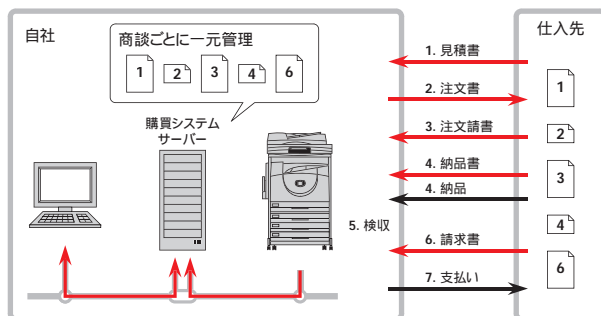
基幹システムで精算データを入力すると、ApeosPortの操作パネルにジョブフローを表示。ジョブフローを実行し領収証や見積書をスキャンすることで、自動的に基幹システムに精算データと紐づけして登録できます。

別途連携アプリケーションが必要です。

### たとえば購買・調達部門では...

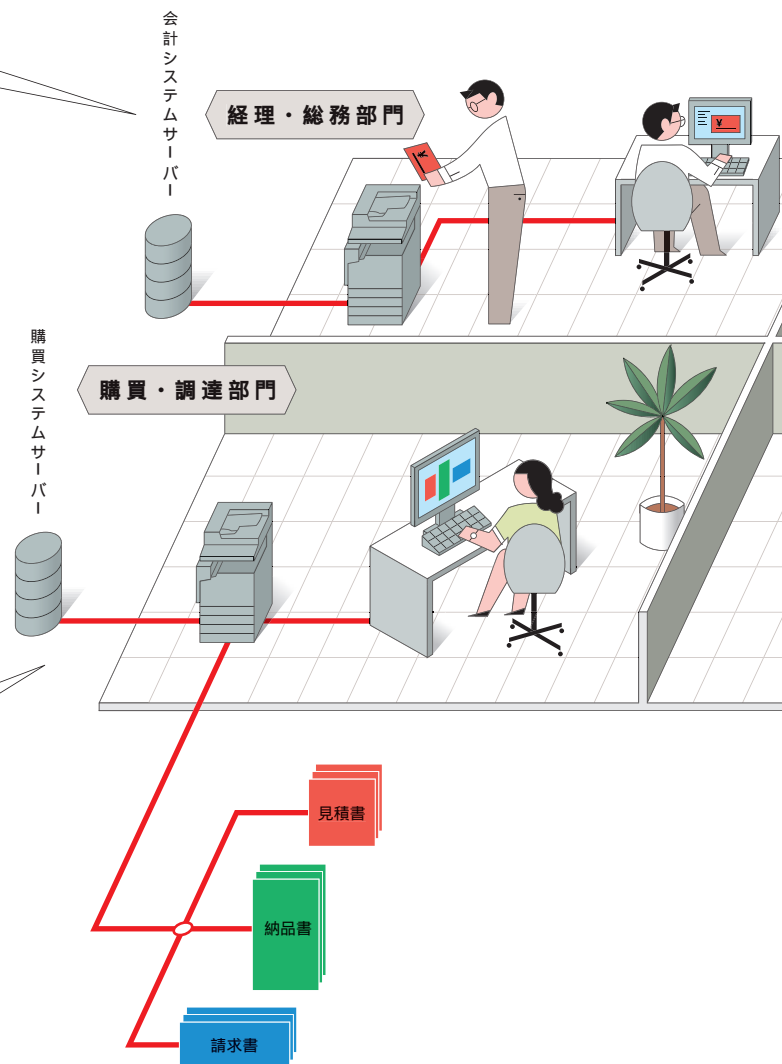
見積書、注文書などのドキュメントを、  
商談単位で管理が可能。調達業務の透明性を確保します。

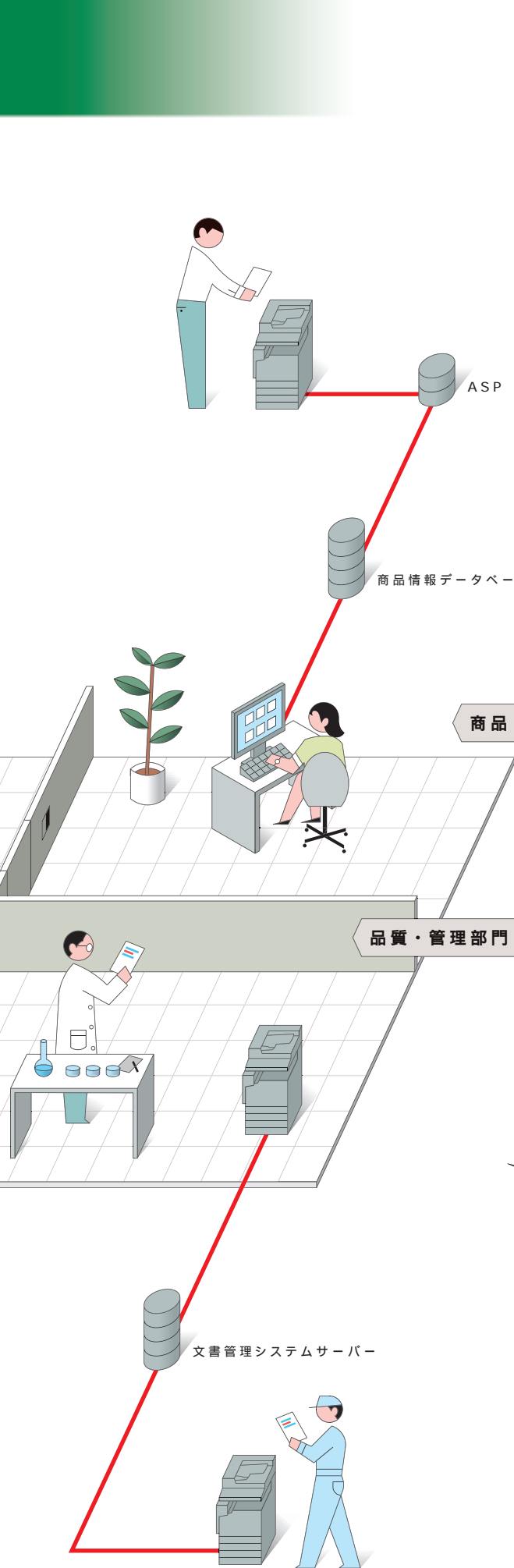
企業間競争が激化する中では、取引先との良好な関係構築も重要な課題です。ApeosPortは、商談の発生と連動して操作パネルにジョブフローを表示。取引先から送られてくる一連の帳票類を、ジョブフローを実行しスキャンするだけで商談に紐づけて購買システムに登録できます。情報の透明性を確保し、企業の信頼性向上を支援します。



商談発生時にApeosPortの操作パネルにジョブフローを表示。ジョブフローを実行し見積書や注文書をスキャンすることで、自動的に商談ごとに購買システムに登録できます。

別途連携アプリケーションが必要です。





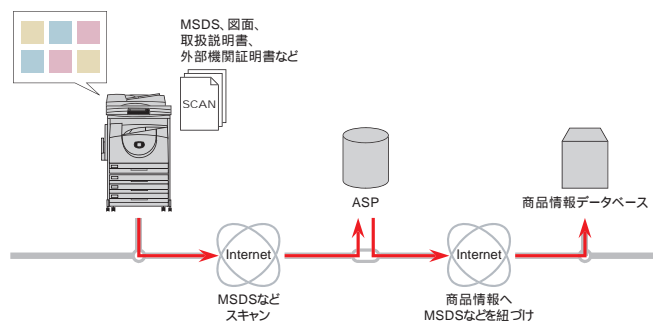
#### たとえば商品・管理部門では...

**商品情報データベースをインターネットを介して共有することで、サプライヤーからの仕様にかかわるデータ登録の手間が削減されます。**

消費者への説明責任を保证するためには、サプライヤーも巻き込んだ商品情報データベースをWeb上に構築することが有効です。ただしその場合、サプライヤーはインターネット経由で最新情報の登録や更新をリアルタイムに行なわなければならないうえ、MSDS<sup>\*1</sup>や図面、外部機関の証明書など、商品仕様に関わる各種の情報を紐づけて一元管理する必要があります。ApeosPortは、インターネットにセキュアな環境で直接接続し、ASP<sup>\*2</sup>にアクセス可能。サプライヤーにApeosPortを配備するだけで、データベースにアクセスしたり、関連情報をワンタッチで紐づける仕組みを構築可能です。

\*1 Material Safety Data Sheets

\*2 Application Service Provider



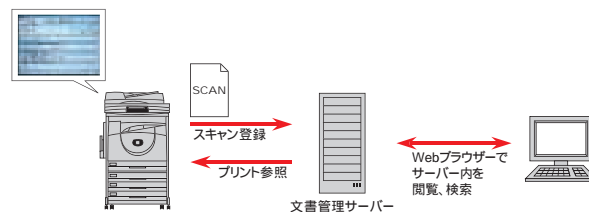
ApeosPortでMSDSをスキャンするだけで、ASPを経由して商品情報データベースに紐づけて登録することが可能です。

オプションの外部アクセスキットが必要です。

#### たとえば品質・管理部門では...

**現場からの不具合の報告も、コピー操作感覚で文書管理サーバーに情報を登録。迅速・正確な対応が可能になります。**

たとえば製造ラインで設計仕様等の不具合を見つけた場合、品質・管理部門への迅速な報告がキーです。ApeosPortは、スキャン文書をネットワーク上の文書管理サーバーに、コピー感覚の操作で格納できるので、PCを介さず、現場で容易に対応可能。問題箇所を書き入れた図などを登録してもらうことで、本部はすぐに状況を把握できます。



ApeosPortの操作パネルに表示された文書管理サーバーのWeb画面を操作し、不具合報告資料を登録。コピー操作感覚で情報を共有登録することができます。

連携アプリケーションおよびオプションの外部アクセスキットが必要です。



## セキュリティサービス

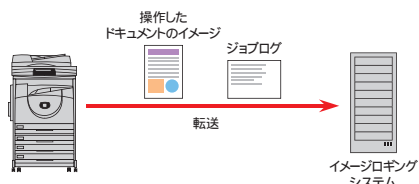
紙文書の複製自体を制限する機能を追加するなど、セキュリティの配慮の対象を実際の「紙」にまで広げました。

企業の信頼性を確保するうえで、ますます重要視されるセキュリティ対策。情報の漏洩や改ざん、なりすましといった危険性を低減するため、ApeosPortでは、複合機内のデータや通信経路の暗号化といった従来の機能を強化したうえ、さらにセキュリティの配慮の対象を実際の紙にまで拡大しました。コピー等の複製制限や電子化の際の暗号化を可能にするなど、情報漏洩の抑止効果を向上させています。

たとえば法務・知財部門では...

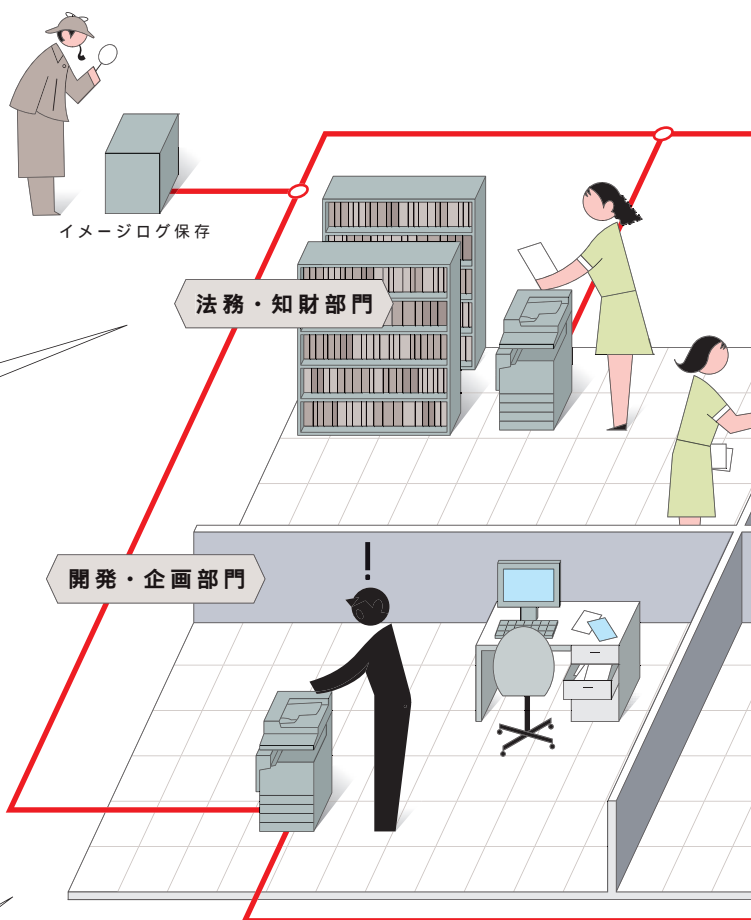
文書イメージを記録することで、出力や送信された紙文書の特特定が可能になります。

従来、コピーやプリントでは「誰が」「いつ」出力したか、ファクスでは「誰が」「どこに」送信したかを管理・把握ができましたが、「どのようなドキュメントか」特定することは困難でした。サーバーと組み合わせたイメージロギングシステムにより、コピー、プリント、ファクス、スキャンにおいて使用した紙文書の特特定が可能となり、情報漏洩の抑止効果を向上できます。



ApeosPortが、コピー、プリント、ファクス、スキャン処理した文書のイメージデータを作成し、イメージロギングシステムに蓄積・保存することができます。イメージロギングシステムでは、情報が漏洩した場合に、調査をすることができます。

オプションのイメージログキット、イメージ拡張キット、増設電源キット、増設メモリー（512MB）および別途イメージロギングシステムが必要です。

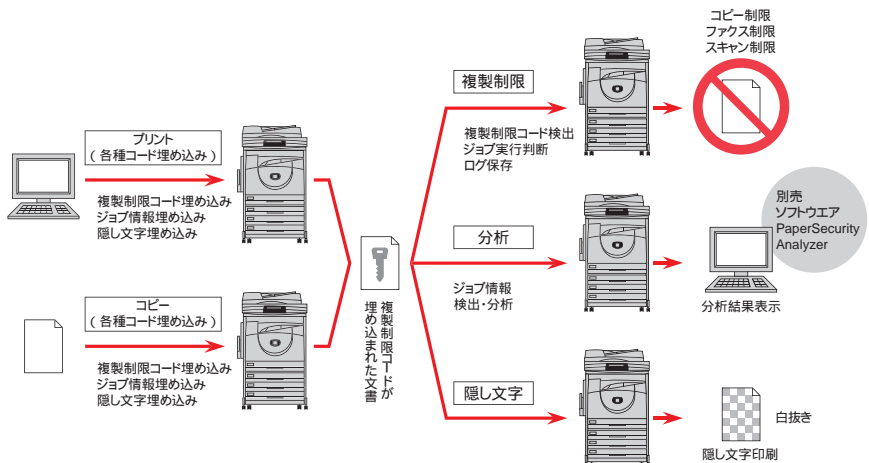


たとえば開発・企画部門では...

紙文書にセキュリティ機能を付与することで、不正コピーの抑止効果を向上できます。

従来、不正コピーへの対策としては、コピー時に、あらかじめ印字した隠し文字を浮き出させる機能がありますが、牽制効果はあるものの、情報の内容を保護できませんでした。今回、さらに複製制限コードの埋め込みを可能とし、コピー、ファクス、スキャンなど文書の複製そのものを制限できるようになり、情報漏洩の抑止効果を高めました。

オプションのペーパーセキュリティキットが必要です。また、PCからのプリント時は、別売ソフトウェアTrustMarkingBasic Ver.3.0でも可能です。複製制限コードによるコピー、ファクス、スキャンの制限は、オプションのペーパーセキュリティキットを装着したApeosPort、DocuCentre-のみの対応です。ペーパーセキュリティキットを装着していないApeosPort、DocuCentre-および他の複合機の場合は、制限できません。文書の複製制限、デジタルコードの分析機能、隠し文字の牽制効果は、常に機能を保証するものではありません。原稿や設定条件によっては、機能が有効に働かない場合があります。







#### その他のセキュリティ

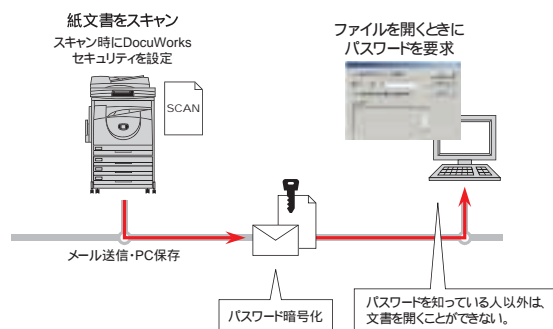
プライベートプリント  
通信経路の暗号化  
ハードディスクの上書き消去  
隠し文字印刷



#### たとえば営業・販売部門では...

### スキャン文書の暗号化や署名が設定でき、顧客情報等の漏洩・改ざんリスクを軽減できます。

顧客情報はマーケティング上、重要な価値を持つ一方、取り扱いには細心の注意が求められます。ApeosPortなら、紙文書をスキャンする際、DocuWorks文書やPDFにして保存できるだけでなく、セキュリティを設定できます。パスワードを入力しないとファイルを開けなくなったり、プリントを制限することで、情報漏洩を抑止します。また、DocuWorks文書やPDFの暗号化や署名を設定することも可能。紙文書が電子化された後の情報漏洩や、改ざんされるリスクを軽減できます。



DocuWorks文書は、パスワードによる暗号化、デバイス証明書 for Apeosによる暗号化および署名が可能です。  
PDFは、パスワードによる暗号化、デバイス証明書 for Apeosによる署名が可能です。  
デバイス証明書 for Apeosは、富士ゼロックスプロダクト認証局が発行し、ApeosPortに登録して使用します。

#### たとえば渉外・調整部門では...

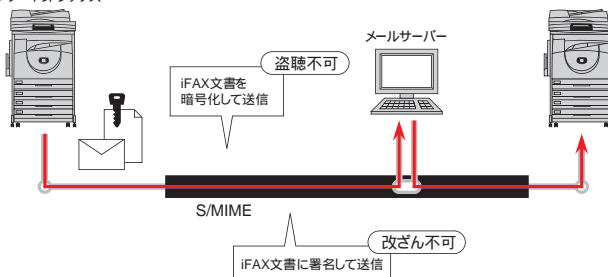
### デバイス証明書 for Apeos<sup>\*1</sup> の登録により、インターネットファクスをよりセキュアに使用できます。

遠隔地の支店などと文書のやりとりを行なう場合、通信コスト削減を目的として、ファクスよりもインターネットを活用したいところですが、セキュリティに不安が残ります。ApeosPortでは、新たにインターネットファクスのS/MIME<sup>\*2</sup> 通信に対応。S/MIMEで暗号化、デジタル署名してインターネットファクスを送受信でき、セキュアで低コストの通信環境を構築できます。

\*1 デバイス証明書 for Apeosは、富士ゼロックスプロダクト認証局が発行し、ApeosPortに登録して使用します。

\*2 Secure/Multipurpose Internet Mail Extensions

#### インターネットファクス



デバイス証明書 for Apeosが関連づけられた宛先表からアドレスを選択し送信することで、S/MIMEで暗号化してインターネットファクス送信することが可能です。



# Product Summary

## さまざまな経営課題に対応する、進化したカラー複合機、 ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200

卓越した技術、先進の機能をスリムなボディに凝縮した、富士ゼロックスの新定番。  
このスピードが、画質が、操作性が、ビジネスをさらなる高みへ。

### 操作がスムーズ

#### 8.4インチ・カラー液晶の 中型カラー操作パネルを標準装備。

Apeosの入り口となるApeosPortの高機能なサービスをスムーズに活用いただけるよう、操作性の高い中型カラー操作パネルを標準で装備しました。カラー表示で視認性も高く、また、コピー、プリント、ファクス、スキャンといった複合機の基本性能についても、基本画面上部に固定で表示されたメッセージエリアから、より直感的に操作できます。

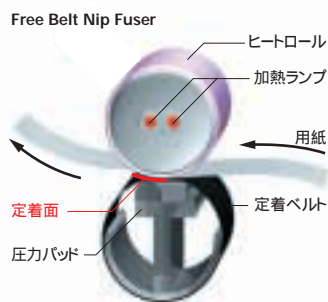


### 速い立ち上がり

#### 定着部にベルトを使用し 45秒以下のウォームアップを実現。

定着部にベルトを使用することで接  
触面積をより広く確保できるFree  
Belt Nip Fuserを採用しました。これ  
により高速定着と省エネルギー定着  
が可能となり、フルカラーデジタル複  
合機ながら、わずか45秒以下のウォ  
ームアップ・タイムを実現。作業のス  
ピード化をサポートします。

ネットワークの環境によっては、45秒以上かかることがあります。



### XPS\*に対応

#### スキャン文書のXPS\*フォーマットへの変換や XPS\*ファイルのダイレクトプリントが可能。

スキャンした文書を、複合機の操作パネルで、Microsoft® Windows Vista™の電子情報フォーマットであるXPS\*に変換し、PCを介さず、E mailで送信したり、クライアントPCに保存することが可能。また、XPS\*ファイルを直接指定して出力するダイレクトプリントも可能です。

\* XML Paper Specificationの略。  
XMLに基づく形式で記述されたページ編集された電子情報フォーマット。  
オプション。XPS対応キットが必要です。

### 快適スキャン

#### 新設計の読み取り装置で スキャンの画質、速度を高度に両立。

自動両面原稿送り装置にCVT方式\*<sup>1</sup>を採用し、高速化と省スペース化を推進。さらに、高感度CCD、低照度・高効率ランプを採用した新設計の画像読み取り装置により、モノクロ50枚/分\*<sup>2</sup>、カラー45枚/分\*<sup>2</sup>を実現しました。大量の紙文書の電子化も、高画質かつスピーディに行なえます。

\*<sup>1</sup> Constant Velocity Transport

\*<sup>2</sup> 当社標準原稿(A4ヨコ)、200dpi、親展ボックスまで。



### 高速プリント

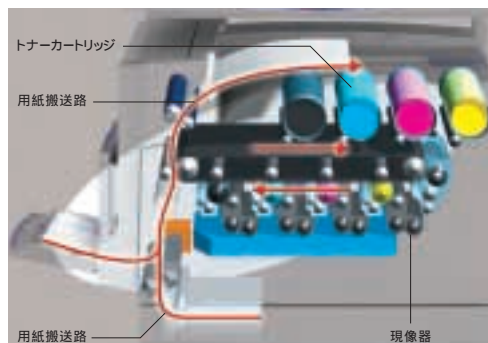
#### オンデマンド印刷機に迫る モノクロ45枚/分\*、カラー35枚/分\*。

当社50枚/分以上の複合機の技術であるTake Away Motorをはじめ各種の技術の採用により、用紙搬送やイメージパス処理を高速化。モノクロ45枚/分\*、カラー35枚/分\*の連続プリントを実現しました。優れたスピードと幅広い用紙対応で、さまざまなドキュメントの作成を支援します。

\* A4ヨコ、ApeosPort- C4300時。

ApeosPort- C3300は、モノクロ35枚/分、カラー31枚/分。

ApeosPort- C2200は、モノクロ26枚/分、カラー26枚/分。

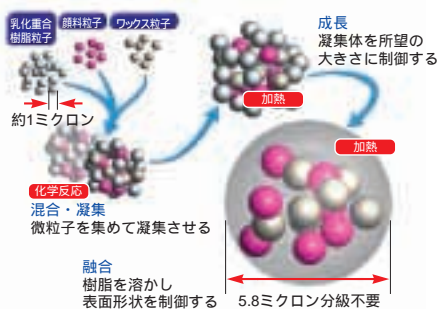


## 鮮やか高画質

EA-HGTナー\*が高画質と高生産性の実現に貢献。

トナーには、EA-HGTナー\*を採用。定着時にトナーを融けやすくし画像表面をなめらかにすることで、ツヤと深みのある鮮やかな発色を実現します。新規ワックスの採用とともに、トナー生成のための乳化凝集プロセスを最適化することで、トナー中のワックスの大きさ・量を均一化し、剥離性能を向上。高画質であながら高速の連続プリントを実現します。

\* Emulsion Aggregation-High Gradedトナー

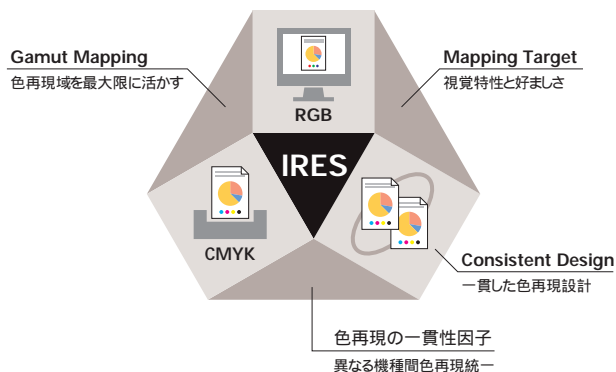


## 進化したカラーマネジメント

異なる機種間でも統一された色再現を実現する  
新色処理技術IRES\*を採用。

プリントの色再現をさらに高品質にするために、画像処理システム技術IRES\*を新たに採用しました。人間の視覚特性から好ましい色再現目標を追求するとともに、複合機が持つ色再現域を最大限に活用することで、写真やグラフィックスの混在した文書において、いずれの画像も鮮やかかつ自然に再現。また、一貫した色再現を図るために重要な因子を導き出し、異なる機種間でも違和感がない色再現を実現しています。

\* Integrated Color Reproduction System



## 環境にやさしい

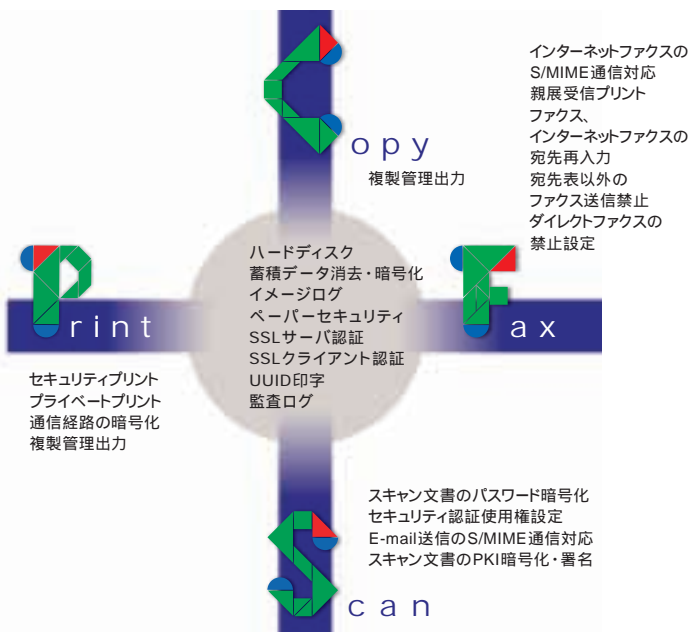
環境の保全に向けてさまざまな視点から配慮を徹底。

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200は、富士ゼロックスが独自に定めた17項目にわたる厳しい基準に適合し、「資源循環型商品」として認定した複合機です。環境に関する配慮を徹底することで、グリーン購入法への適合をはじめ、エコマーク商品の認定、国際エネルギープログラムへの適合など、法令や各種の基準をクリアしています。

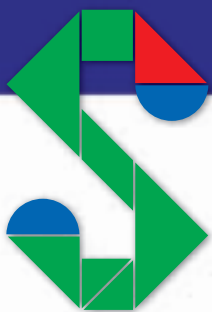
## 充実のセキュリティ

情報漏洩リスクを低減する各種の機能を装備。

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200では、さまざまなソフトウェアと組み合わせて情報漏洩リスクを低減する「セキュリティサービス」の提供に加え、機械本体にも、コピー、プリント、ファクス、スキャンなどのそれぞれのシーンで必要となるセキュリティ機能を装備しています。



機能によっては別途オプションが必要になります。



# Scan

卓越したスキャンスピード。スキャン時にDocuWorks文書に変換し、パスワードを設定するなど、多彩な機能も装備しました。

別売ソフトウェア。

## 多彩な親展ボックススキャン機能で 定型業務がスムーズになります

親展ボックススキャン機能を拡張。TWAIN対応アプリケーションから親展ボックス内のスキャン文書を取り出す機能に加え、親展ボックスへのジョブフロー割り当てが可能です。定型化したスキャン文書処理業務の省力化を実現します。また、CentreWare Internet Servicesを使用すれば、Webブラウザからアクセス可能です。スキャン文書一覧の参照、DocuWorks文書、PDFやXPS<sup>\*</sup>での取り出し、削除などが可能です。

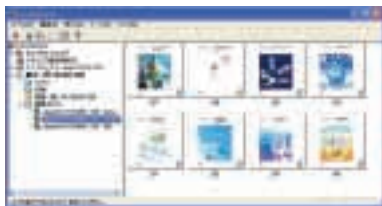
\* XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。



## 通信プロトコルWebDAV<sup>\*1</sup>に対応 親展ボックス内の文書がサムネイル表示できます

親展ボックスの文書取り出し時の通信プロトコルとしてWebDAV<sup>\*1</sup>に対応。本体付属のEasyOperator<sup>\*2</sup>から直接アクセスし、サムネイル表示された中から目的のスキャン文書、ファクス、インターネットファクス文書を直感的に取り出せます<sup>\*3</sup>。

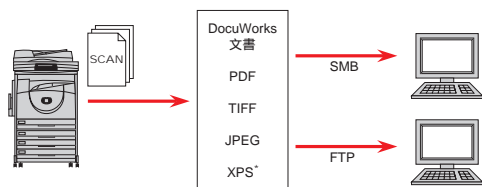
\*1 Web-based Distributed Authoring and Versioning  
\*2 バージョン6.2以降対応。  
\*3 プリント文書は対象外。



## コピー感覚の簡単スキャン 誰でもスムーズに操作できます

本体操作パネル上から、保存先のクライアントPCやサーバーを直接指定してスキャンできます<sup>\*</sup>。またスキャンした文書はDocuWorks文書やPDFなどオフィスでの共有に適したフォーマットに変換可能。操作もいたってシンプルで、誰でも簡単にこなせます。特別なサーバーシステムを必要とせず、オフィスネットワークに本体を接続するだけで紙文書をスムーズに電子化する環境を構築できます。

\* プロトコルはSMB、FTPに対応しています。



\* XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。

## スキャンしたデータを本体から 外出先などにE mailで送れます

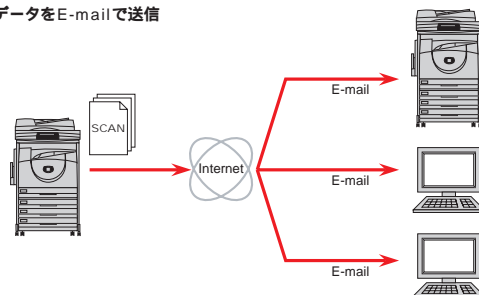
本体でスキャンした電子文書を、DocuWorks文書、PDFやXPS<sup>\*1</sup>でE mail送信できます。外出先のモバイルPCにも紙文書をE mailで送信するなど、インターネット環境での紙文書の情報配信を容易に実現します。また、外部のLDAP<sup>\*2</sup>サーバーからE mailアドレスの取得も可能。一元管理されたサーバー上の情報を使用でき、E mailアドレスの検索など、より効率的な配信環境を構築できます。さらに、受信E mailに添付されたPDFやXPS<sup>\*1</sup>のプリントもできます。紙文書をファクス感覚で取り取りでき、コスト削減にも貢献します。

\*1 XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。

\*2 Light Weight Directory Access Protocol

E mail送信には別途メールサーバーなどのE mailを送信する環境が必要です。

スキャンデータをE-mailで送信



## 情報量の多いデータをやり取りする際も ネットワークの負荷を抑えられます

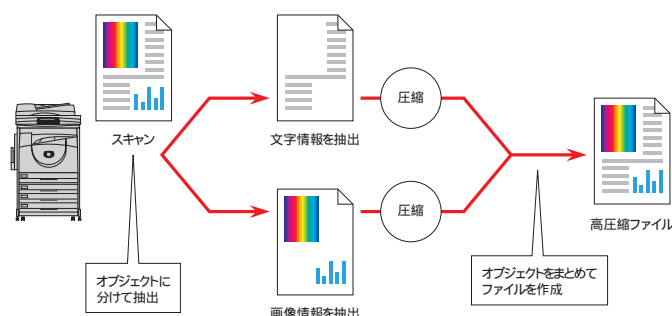
イメージ圧縮キット<sup>\*1</sup>の活用で、スキャンしたデータを文字情報と画像情報に分けて抽出し、それぞれに圧縮をかけることで、さらに高い圧縮率のDocuWorks文書<sup>\*2</sup>、PDFデータ<sup>\*3</sup>やXPS<sup>\*4</sup>データを作成できます。データを高圧縮することによりネットワークへの負荷を軽減でき、情報量の多い複数枚のカラードキュメントなどのやり取り先、ますます容易になります。

\*1 オプション。増設電源キットが必要です。

\*2 DocuWorks Viewer Light 5.1 以降のバージョンで開くことが可能。

\*3 PDFのバージョンは1.3。Acrobat<sup>®</sup> 4.x以降で開くことが可能。

\*4 XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。





## スキャン文書を 複数の宛先に同時配信できます

マルチセンド機能を搭載。これにより、あらかじめ紙文書をスキャンした時のジョブフローを登録しておけば、1回のスキャンで複数のPC・サーバーへの保存、E-mail送信、さらにファクスやインターネットファクスの送信などが可能です。ジョブフローは最大1,000件まで対応。ネットワーク環境や作業に合わせて、効率よく紙文書の電子化や配信が行なえます。

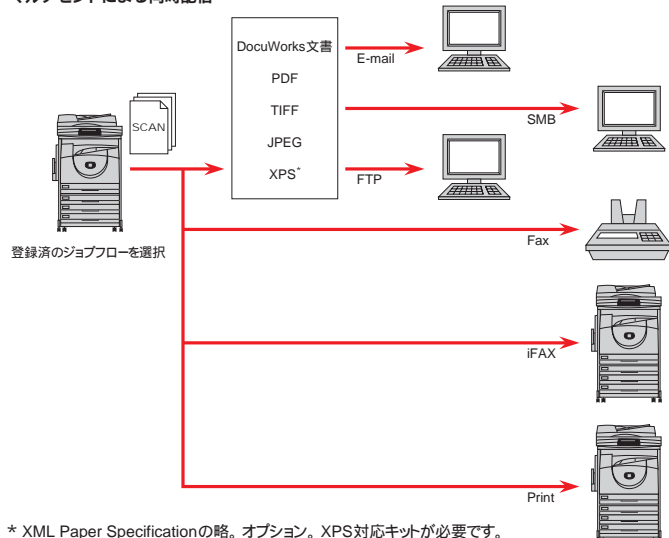
### 自在にフォーマット・配信先変更

ジョブフローの変更も簡単。本体操作パネルでスキャン実施時に、用途に合わせて自在に変更できます。

### 使用権設定が可能

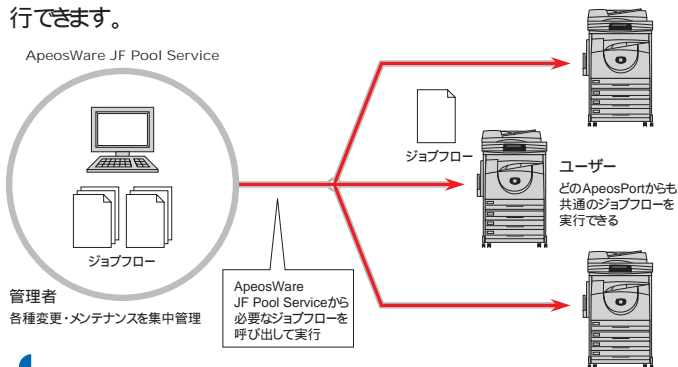
ジョブフローは、特定ユーザー用や部門共有といった使用権を設定できます。使用権を設定したジョブフローは、ユーザーID認証することで使用可能。セキュリティに対応した運用や、多数登録されたジョブフローから自分のものだけを表示するなどの運用が可能です。

### マルチセンドによる同時配信



## ApeosWare JF Pool Serviceで ジョブフローの一括管理が可能です

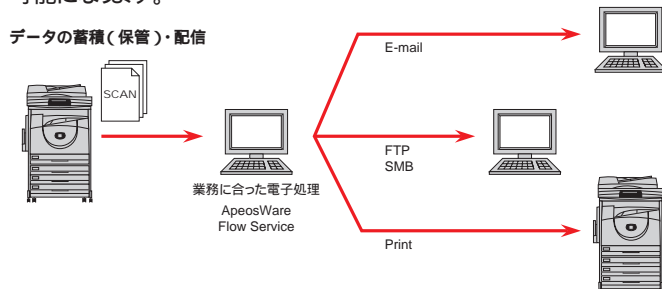
ApeosWare JF Pool Serviceを活用することにより、ApeosPortごとに登録していたジョブフローを、サーバーで一括管理することができるようになります。ネットワーク上のどの複合機からでも、共通のジョブフローを実行できます。



## ApeosWare Flow Serviceが 高度なドキュメントフローを支援します

ApeosWare Flow Serviceとの連携により、紙文書やファクス受信文書のフォーマット変換、自動正立、ノイズ除去などのイメージ処理のほか、OCR処理、OCR処理結果によるファイル名設定や、複雑な条件設定での振り分け配信、任意のアプリケーションへのデータ移行などが行なえます。紙文書、電子文書のより高度なネットワーク配信・保存などが可能になります。

### データの蓄積（保管）・配信

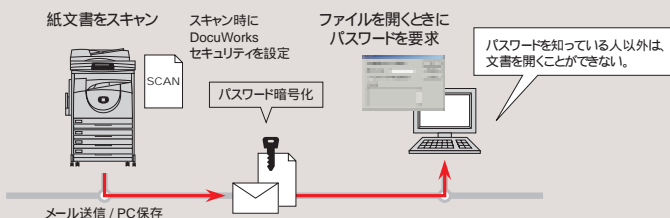


## Scan Security

### 本体でDocuWorks文書や PDFのパスワード暗号化が可能です

スキャナー（E-mail送信）、スキャナー（PC保存）の出力ファイル形式で、DocuWorks文書、PDF、高圧縮DocuWorks文書\*、高圧縮PDF\*選択時には、DocuWorks文書やPDFの持つパスワードセキュリティを、スキャン時に本体で直接設定することが可能です。パスワードを入力しないとファイルを開けなくしたり、プリントや転記を制限することで、情報漏洩を抑制します。

\* オプション。イメージ圧縮キット、増設電源キットが必要です。  
暗号化されたDocuWorks文書およびPDFを開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.4.0以降またはAcrobat 5.0以降が必要です。  
また、高圧縮DocuWorks文書を開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.5.1以降が必要です。



### 署名・暗号化通信により 情報漏洩を防止できます

富士ゼロックスプロダクト認証局が発行する「デバイス証明書 for Apeos」\*1を利用すれば、ApeosPortのPKI\*2機能が利用でき、S/MIME\*3通信による文書の暗号化メール、およびデジタル署名メールが行なえます。ApeosPortからE-mailを送信、または受信した時に、第三者による不正な盗聴、改ざん、送信者のなりすましを防止し、セキュアな通信環境を提供します。また、DocuWorks文書、PDFやXPS\*4にもデジタル署名（デバイス証明書）が行なえます。DocuWorks文書においては、PKI暗号化も可能です。

\*1 デバイス証明書 for Apeosは、富士ゼロックスプロダクト認証局が発行し、ApeosPortに登録して使用します。  
\*2 Public Key Infrastructure（公開鍵基盤）  
\*3 Secure / Multipurpose Internet Mail Extensions  
\*4 XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。



# Print

カラー高画質と優れた生産性を両立。  
情報漏洩の抑止をサポートする各種の機能も充実しています。

別売ソフトウェア。

## モノクロ45枚/分\*、カラー35枚/分\*を実現 オンデマンド印刷用途にも対応します

モノクロ45枚/分\*、カラー35枚/分\*の高速連続プリントを実現。優れた出カスピードと幅広い用紙への対応で、大量のオフィス文書のほか、名刺やカタログなどさまざまなドキュメントのスピーディーな作成をサポートします。

\* A4ヨコ、ApeosPort- C4300時。ApeosPort- C3300は、モノクロ35枚/分、カラー31枚/分、ApeosPort- C2200は、モノクロ26枚/分、カラー26枚/分。画質調整のため速度が低下することがあります。用紙の種類、トレイによっては生産性が落ちる場合があります。



## カラーもリアル1,200dpi 訴求力の高いドキュメントを生成します

印刷モードに標準、高画質、高精細を用意。目的に応じたデータ処理解像度や最適化されたスクリーンを手軽に選ぶことができます。さらに高精細モード\*では、カラーもリアル1,200 x 1,200dpiを実現。繊細なカラー図版も、より忠実にプリントします。

\* 連続プリント速度は、A4ヨコでモノクロ・カラーともに、ApeosPort- C4300が22枚/分、ApeosPort- C3300が22枚/分、ApeosPort- C2200が16枚/分となります。

## BMLinkS®\*に対応 ネットワーク保存や保存文書印刷が可能です

BMLinkS®統合プリンタードライバーを利用すれば、機種を問わず利用できるプリンターを検索し、プリント指示が可能です。また、複合機でスキャンしたデータを、PCの保存先フォルダを指定してBMLinkS®文書として保存(ネットワーク保存機能)したり、複合機からプリントしたいBMLinkS®文書が保存されているPCをネットワーク参照して、保存先フォルダにあるTIFF文書を読み出してプリント保存文書印刷機能ができます。

\* JBMAが推進するオフィス機器インターフェイス。  
ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200は、仕様環境BMLinkS® 2007に準拠し、JBMAによるBMLinkS® 2007認証を受けています。  
BMLinkS機能名: プリント、ネットワーク保存、保存文書印刷  
BMLinkS®対応にはオプションのBMLinkS®キットが必要です。  
プリント機能のみエミュレーションキットまたはPostScript® 3™キットでも提供いたします。



## ページ記述言語にART EXを採用 さまざまなプリント環境に対応します

Windows®と親和性の高い富士ゼロックス独自のページ記述言語ART EXを採用。写真やグラフを活用したデータ量の多い提案書なども高速にプリントできます。さらに、ESC/Pエミュレーションを標準装備。オプションでPostScript® 3™\*およびPCL5c、PCL6、PCPR201Hエミュレーション、

HP-GL/HP-GL2エミュレーションに対応\*\*するなど、さまざまなプリント環境に対応可能です。

\*1 オプション。PostScript® 3™キットが必要です。

\*2 オプション。エミュレーションキットまたはPostScript® 3™キットが必要です。



Adobe® PostScript® 3™

## Mac OS® X上での容易な出力を可能にする Bonjourに対応しました

ネットワーク構築を容易にするBonjourに対応しました。Macintoshの場合、ネットワークに接続するだけで、Mac OS® X \*がApeosPort- C4300 / C3300 / C2200を自動的に検出します。

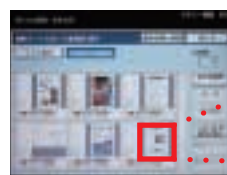
オプション。PostScript® 3™キットが必要です。

\* Mac OS® X 10.2 ~ 10.4。アップルコンピュータ社のRendezvousとBonjourは同様の機能です。

## 親展ボックス文書を サムネイル表示、プレビュー表示できます

親展ボックスに格納されている文書の1ページ目のイメージをサムネイル表示します。文書名だけではわかりにくかった文書を直感的に探すことができます。また、プレビュー表示も可能で、ボックス保存文書の転送や出力の際に、内容を確認できます。プレビューした文書は、回転や拡大表示のほか、複数ページの場合はページめくりもできます。文書名の修正も可能です。

オプション。イメージビューキット、イメージ拡張キット、増設電源キット、増設メモリー(512MB)が必要です。回転した状態で画像は保存できません。



親展ボックス文書サムネイル表示



親展ボックス文書プレビュー表示

## PCがなくてもメディアを 直接差し込んでプリントできます

デジタルカメラで撮影した画像データ\*1を当社NIE\*2技術により、自然で鮮やかな色に自動補正してプリントできます。標準規格であるExif Printにも対応し、露出、ホワイトバランス等、撮影情報を反映し高画質にプリントします。また、PCで作成した文書データ\*3が保存された各種メディアを差し込み、プリントすることも可能です。デジタルカメラで撮影した画像データは本体の操作パネル上でサムネイル表示\*4が可能です。

オプション。メディアプリントキットが必要です。

\*1 DCF 1.0

\*2 Natural Image Enhancement

\*3 PDF、TIFF、XPS

(XML Paper Specificationの略)。XPSのプリントにはオプションのXPS対応キットが必要です。

\*4 イメージビューキット、イメージ拡張キット、増設電源キット、増設メモリー(512MB)が必要



対応メディア  
コンパクトフラッシュ  
マイクロドライブ





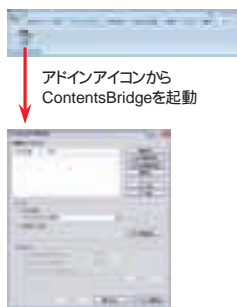
## DocuWorks文書<sup>\*1</sup>、PDF、TIFF、JPEG、XPS<sup>\*2</sup>を ドライバーを介さず出力できます

DocuWorks文書<sup>\*1</sup>、PDF、TIFF、JPEG、XPS<sup>\*2</sup>をデスクトップ上のアイコンにドラッグ＆ドロップするだけでプリント可能なユーティリティContentsBridgeを提供<sup>\*3</sup>。PostScript<sup>®</sup>3™キットを搭載しなくても、オフィスに流通するPDFを高速度・高品位に出力できます。また、Webブラウザーを使用したCentreWare Internet ServicesからもPDF、TIFF、JPEG、XPS<sup>\*2</sup>のダイレクトプリントができます。さらに、2007 Microsoft Office systemをご利用の場合は、Word、Excel、PowerPointの文書もドラッグ＆ドロップするだけで、すばやく簡単にプリントできる上に、Word、Excel、PowerPointから直接ContentsBridgeを起動する、アドインアイコンからもプリントが可能です。

\*1 DocuWorks文書のドラッグプリントには、別途無償配布のDocuWorks Viewer Light、あるいは別途ソフトウェアDocuWorks 5.0以降が必要です。

\*2 XML Paper Specificationの略。オプション。XPS対応キットが必要です。

\*3 対応OSは、Windows<sup>®</sup> 2000/XP 日本語版、Windows Server<sup>®</sup> 2003 日本語版、Windows Vista<sup>™</sup> 日本語版、Windows<sup>®</sup> XP Professional x64 Edition日本語版、Windows Server<sup>®</sup> 2003 x64 Editions日本語版、Windows Vista<sup>™</sup> 64 ビット日本語版、Mac OS<sup>®</sup> X日本語版[ 10.2.x/10.3.3 ~ 10.3.8 ]です。XPS<sup>™</sup>のダイレクトプリントは、ContentsBridge V6.0 以降で対応。

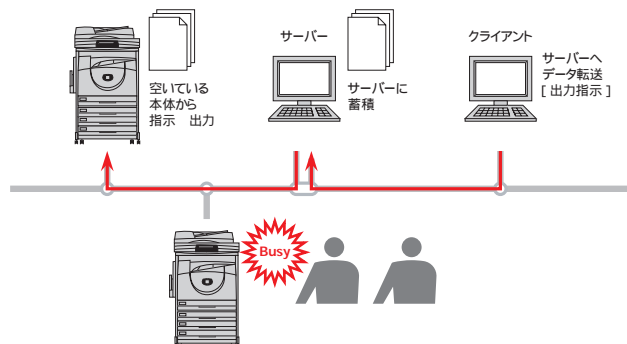


## 空いているプリンターから スムーズに出力できます

外部アクセス機能<sup>\*1</sup>を利用して、別売ソフトウェアのDocuHouseオンデマンドプリント<sup>\*2</sup>と連携することにより、クライアントPCからプリント指示を出すとデータが一旦サーバーに蓄積され、空いている本体からあらためて指示を出すことでプリントを開始できます。特定の本体にコピーやプリント指示が集中して出力に時間がかかる場合などに活用できます。

\*1 オプション。外部アクセスキットが必要です。

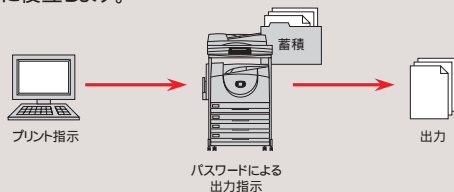
\*2 DocuHouseオンデマンドプリント2.0以降。



## Print Security

### セキュリティプリントが 機密性の高い文書の出力に役立ちます

機密にしておきたい文書の出力は、本体にいったん蓄積し、操作パネルでパスワードを入力することによりプリントできます。プリントの回収忘れなど、情報漏洩対策に役立ちます。



### プライベートプリントで 無駄なく、セキュアな出力を実現できます

プリント指示の際にユーザーIDを設定し、本体で認証操作を行なうことで、自分の文書のみを表示してプリントできます。プリントジョブを任意に蓄積するセキュリティプリントに対して、プライベートプリントでは、本体が「全プリント」を利用者ごとに蓄積します。これにより無駄なプリントを減らしながら、第三者に見られるといった危険性を低減することが可能になります。

セキュリティプリントと併用することはできません。

### 暗号化プリント機能が 通信経路での情報漏洩リスクを軽減します

IPPによるプリントで、SSLによる通信経路の暗号化が可能になります。仮にネットワーク上で不正アクセスしようとしても、経路が暗号化されているため情報漏洩を防止します。

### ハードディスク蓄積データの暗号化、 上書き、一括消去でセキュリティを強化します

ハードディスク蓄積データを暗号化、上書きすることによって、本体内の情報漏洩を防止。蓄積データの一括消去も可能です。コピーやプリントした内容が外部に漏れることなく、また本体搬出時にハードディスクに残っているデータが第三者によって解析されるのを防止します。



ISO/IEC 15408 "Common Criteria EAL2" 認証  
データセキュリティキットは、ITセキュリティ評価及び  
認証制度に基づく評価を受け、認証を取得しました。  
本製品が取得した認証は、所定の評価基準及び評価  
方法に基づく評価の結果、保証要件に適合していることを  
示すものであり、本製品を保証するものではありません。

ISO/IEC 15408認証は下記コントローラーバージョンで取得いたしました。  
Controller ROM Ver1.41.16

オプション。データセキュリティキットが必要です。

### TrustMarkingBasicにより 出力時に不正コピーの制限をかけられます

機密文書をプリント出力する際、複製制限コード、デジタルコード、隠し文字を埋め込むことで、不正コピーや情報漏洩に対処します。

Ver.3.0 に対応。

#### 複製制限コード埋め込み

複製制限コードが検知された原稿は、コピー、ファクス、スキャンできません。

オプション。ペーパーセキュリティキットが必要です。  
複製制限コードによるコピー、ファクス、スキャンの制限は、オプションの  
ペーパーセキュリティキットを装着したApeosPort-、DocuCentre- のみの対応です。  
ペーパーセキュリティキットを装着していないApeosPort-、DocuCentre-  
および他の複合機の場合は、制限できません。

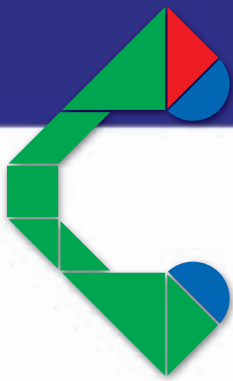
#### ジョブ情報等のデジタルコード埋め込み

別売ソフトウェアPaperSecurity Analyzerにより、デジタルコードを分析し、ジョブ情報等を把握します。

#### 隠し文字埋め込み

コピーすると、隠し文字が浮き出します。

文書の複製制限、デジタルコードの分析機能、隠し文字の牽制効果は、常に機能を  
保証するものではありません。原稿や設定条件によっては、機能が有効に働かない場合があります。



# Copy

1枚目出力、連続出力ともにスピーディ。コピー機能も充実。  
モノクロもカラーも大量出力も、これ1台でパワフルに対応できます。

## モノクロ45枚/分<sup>\*1</sup>、カラー35枚/分<sup>\*1</sup>の高速コピー ファーストコピー・タイムもスピーディです

紙送りプロセスの短縮化・高速化により、モノクロ45枚/分<sup>\*1</sup>、カラー35枚/分<sup>\*1</sup>の連続出力を実現しました。また、ファーストコピー・タイムもモノクロ4.5秒<sup>\*2</sup>、カラー7.0秒<sup>\*3</sup>を実現。自動両面原稿送り装置からのファーストコピー・タイムは、モノクロ7.1秒<sup>\*4</sup>、カラー10.0秒<sup>\*5</sup>。モノクロもカラーもこの1台で対応できる高速化を実現しました。

<sup>\*1</sup> A4ヨコ、ApeosPort- C4300時。ApeosPort- C3300は、モノクロ35枚/分、カラー31枚/分、ApeosPort- C2200は、モノクロ26枚/分、カラー26枚/分。  
<sup>\*2</sup> A4ヨコ、ApeosPort- C4300、モノクロ優先モード選択時。ApeosPort- C3300 / C2200は、5.4秒。  
<sup>\*3</sup> A4ヨコ、ApeosPort- C4300、カラー優先モード選択時。ApeosPort- C3300 / C2200は、7.2秒。  
<sup>\*4</sup> A4ヨコ、ApeosPort- C4300、モノクロ優先モード選択時。ApeosPort- C3300 / C2200は、7.8秒。  
<sup>\*5</sup> A4ヨコ、ApeosPort- C4300、カラー優先モード選択時。ApeosPort- C3300 / C2200は、10.0秒。

## 電子ソートコピーが コピー後の手作業を削減します

会議用に大量にコピーするときなど、操作パネルであらかじめ指示しておけば、自動的に原稿を仕分けした状態でコピーできます。出力後の仕分けの手作業がなくなり、一段と作業時間を短縮できます。さらに、オプションのフィニッシャーと組み合わせることで、ホチキス止めやパンチ出力など、一貫した作業が可能になります。

## ドキュメント処理の手間を軽減する 各種のコピー機能を搭載しました

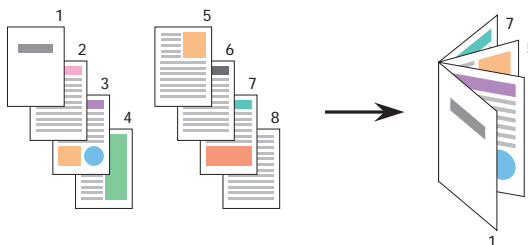
### アノテーション

ページ番号や日付情報、禁複写などの固定文字列を合成してコピーできます。機密文書のコピー管理などに適しています。



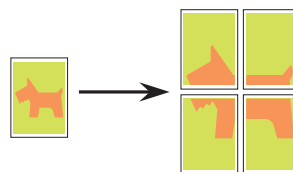
### 製本

自動両面機能を活用し、複数枚の原稿を、中とじ用に順序を変えて印刷。コピーされた原稿を重ね合わせて中央で半分に折ると冊子が簡単に作成でき便利です。オプションの中とじフィニッシャーCを装着すれば、中とじ製本まで一貫した作業が可能になります。



### ポスター

原稿を何枚かの用紙に分割して拡大コピーできます。大判ポスターをつくる際などに便利です。

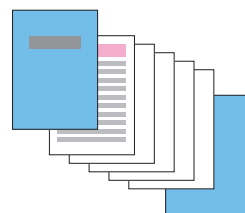


### 画像繰り返し

1枚の用紙に、原稿イメージを指定した回数分だけ繰り返しコピーできます。ラベル、シールの作成時に便利です。

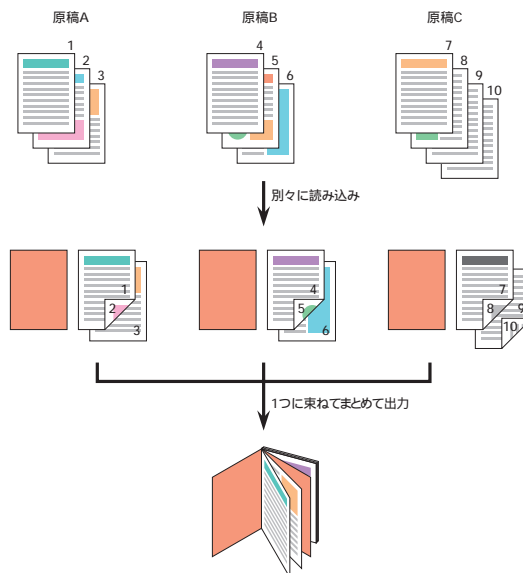
### 表紙付け

表紙(裏表紙)だけ別の用紙を使用できます。より見映えの良い冊子・資料に仕上げられます。







### ビルドジョブ

複数の原稿を一冊にまとめてコピーする場合など、それぞれの原稿のページ数にかかわらず、原稿のトップページが見開いた際に右ページになるよう章分けできます。また、原稿の区切りがわかるように色紙などを合紙として挿入可能。さらに、拡大・縮小、カラーモードなど原稿ごとに異なる設定をして、まとめてコピーできます。すべてカラーの原稿に対し、特定のページだけカラーで、それ以外はモノクロで出力するなど、コスト削減につながる、便利な活用も可能です。



## 後処理機能によって選べる 4種類のフィニッシャー<sup>\*1</sup>を用意しました

フィニッシャー-B	フィニッシャー-C	中とじフィニッシャー-C	10ピン出力装置付き 中とじフィニッシャー-C
			
省スペース設計のフィニッシャー-B。ホチキス止めが可能です。	コピーやプリント後にホチキス止めや2穴パンチ出力が可能です。	ホチキス止めや2穴パンチ出力に加え、中とじ 15枚まで )や、二つ折り出力が可能です。	メールピンを装備。ホチキス止め、2穴パンチ、中とじに加え、出力紙を自動的に仕分けられます。

	フィニッシャー-B	フィニッシャー-C	中とじ フィニッシャー-C	10ピン出力装置 付き中とじ フィニッシャー-C
ホチキス止め (50枚まで)	○	○	○	○
2穴パンチ	—	○	○	○
中とじ (15枚まで)	—	—	○	○
二つ折り	—	—	○	○
トレイ 容量 <sup>*2</sup>	—	500枚	500枚	500枚
フィニッシャー トレイ	1,000枚	3,000枚	1,500枚	1,500枚
メールピン	—	—	—	100枚

<sup>\*1</sup> オプション <sup>\*2</sup> A4サイズ

## Copy Security

### ペーパーセキュリティで 紙情報に情報漏洩の抑止効果を付与します

コピー時やプリント時に、複製制限コードやジョブ情報等のデジタルコードの埋め込みができます。これにより、複製そのものを行なえないようにしたり、出力の履歴を分析したりすることが可能になります。

オプション。ペーパーセキュリティキットが必要です。

#### 複製制限

「複製制限コード」が検知された原稿は、コピー、ファクス、スキャンができません。

複製制限コードによるコピー、ファクス、スキャンの制限は、オプションのペーパーセキュリティキットを装着したApeosPort-、DocuCentre- のみの対応です。ペーパーセキュリティキットを装着していないApeosPort-、DocuCentre- および他の複合機の場合は、制限できません。

#### デジタルコードの埋め込みと分析<sup>\*1</sup>

紙文書のデジタルコードを分析し、「いつ」「どの複合機で」「誰が<sup>\*2</sup>」出力したかなどを把握することができます。

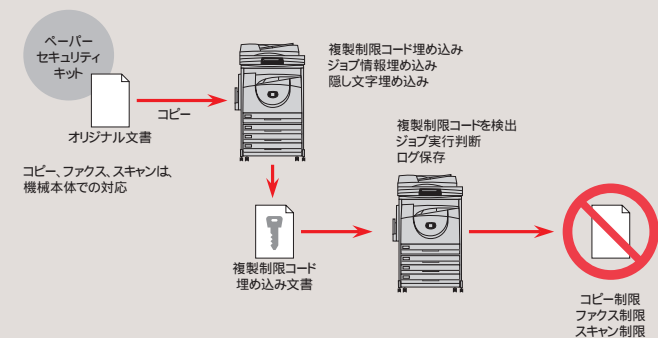
<sup>\*1</sup> 別売ソフトウェアPaperSecurity Analyzerが必要です。

<sup>\*2</sup> 本体を認証モードにする必要があります。

#### ジョブ抑止

「隠し文字(牽制文字)」を埋め込むことにより、ジョブ実行を制限できない複合機でも、白抜き文字を浮かび上がらせることでジョブ実行を抑止します。

文書の複製制限、デジタルコードの分析機能、隠し文字の牽制効果は、常に機能を保証するものではありません。原稿や設定条件によっては、機能が有効に働かない場合があります。



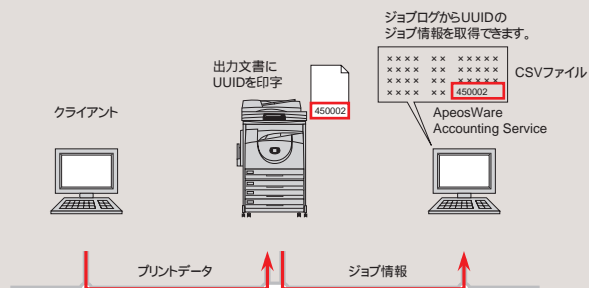
### UUID<sup>\*1</sup>印字により 特定の文書を検索できます<sup>\*2</sup>

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200では、出力した文書にUUID<sup>\*1</sup>と呼ばれる識別子の印字が可能です。ApeosWare Accounting Serviceと連携して、該当の文書が「いつ」「誰が<sup>\*3</sup>」「コピー、プリント、ファクス、スキャンしたのか」等のログを確認できます。この機能の活用により、セキュリティ意識を喚起し、情報漏洩の抑止効果を高めます。また、ペーパーセキュリティキットによりUUIDをデジタルコードとして全面に埋め込むこともできます。

<sup>\*1</sup> Universally Unique Identifier ジョブログ識別子。

<sup>\*2</sup> 別売ソフトウェアApeosWare Accounting Serviceまたはイメージロギングシステムが必要です。

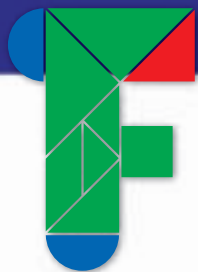
<sup>\*3</sup> 本体を認証モードにする必要があります。



### 隠し文字印刷コピーで 機密書類の情報漏れを抑止できます

コピーすると文字が浮かび上がるような背景を合成して出力できます。不正コピーによる情報漏洩の抑止に役立ちます。

オプション。複製管理拡張キットが必要です。



# Fax

## スーパーG3、G4、マルチポート対応。 S/MIME通信対応に加え、誤送信を防ぐための機能も搭載しました。

モノクロのみに対応。別途オプションが必要になる場合があります。

### Ⅲ G4<sup>\*1</sup>、スーパーG3に対応 通信コスト削減にも貢献します

デジタル回線によるG4<sup>\*1</sup>に対応。最大5ポート<sup>\*2</sup>まで拡張可能で、送受信中でもファクスを受け取ることができます。一斉同報も可能になり、送信時間を大幅に短縮できます。また、アナログ通信においてもスーパーG3とJBIG圧縮対応でA4原稿2秒台電送<sup>\*3</sup>を実現。通信コスト削減に貢献します。

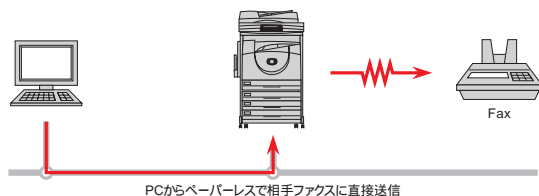
<sup>\*1</sup> オプション。ファクスポート増設キット、ISDN G3/G4増設ポートが必要です。

<sup>\*2</sup> オプション。ファクスポート増設キット、G3増設ポートキット、ISDN G3/G4増設ポートが必要です。

<sup>\*3</sup> A4判700字程度の原稿を標準画質(8×3.85本/mm)、高速モード(28.8kbps:JBIG)送信時。

### Ⅲ ダイレクトファクス機能で PCから直接ファクスできます

クライアントPC画面から直接ファクス送信指示が行なえます。送信したい文書をいったんプリントアウトしてファクスする手間が省け、ペーパーレスにも貢献します。



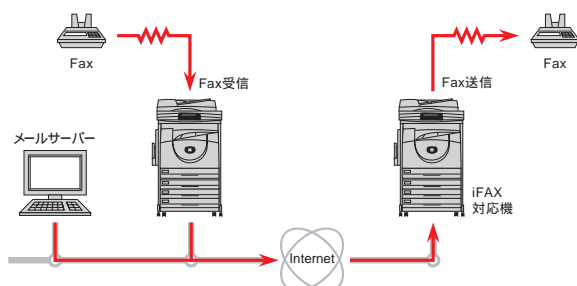
PCからペーパーレスで相手ファクスに直接送信

### Ⅲ インターネットファクス機能が 通信コスト削減にも貢献します

インターネットファクス機能により、イントラネットやインターネットを経由して、本体で読み取ったファクスデータをE-mailの添付ファイルとして送受信できます。通信費用の大幅な削減を支援します。

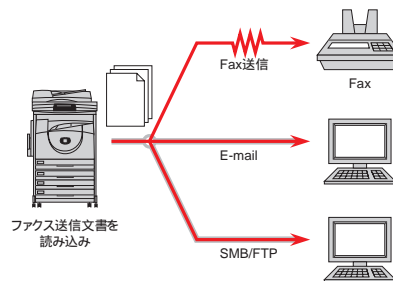
インターネットファクス機能では、メールサーバーなどE-mail環境が別途必要です。

また、ご利用のE-mail環境により送信ファイルサイズに制限があるなどの制約を受ける場合があります。



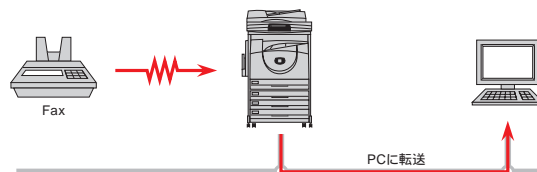
### Ⅲ ファクス送信と同時にPCやサーバーへの保存、 E-mail送信が行なえます

ジョブフローを登録することにより、1回のファクス送信と同時に、複数のPC・サーバーへのSMB、FTP保存、E-mail送信が可能です。ファクス送信時に送信原稿を自分のPCにバックアップしたり、ファクスとE-mailを同報送信するなど、作業効率を高められます。



### Ⅲ ファクス受信文書を ダイレクトにPCやサーバーに保存できます

ファクス受信文書を特定のPCやサーバーに、DocuWorks文書やPDFなどにして直接保存できます。特別なサーバーシステムがなくても、本体を接続するだけでシンプルなペーパーレス環境を構築できます。また、NTTダイヤルインサービスなどを利用すれば、電話番号ごとにファクス受信文書を別々のPC・サーバーに振り分けたり、ファクス回線を複数導入している場合、回線ごとに振り分けたりすることが可能です。しかも、ファクス受信文書をいったん格納してから、取り出し、プリント、他のファクスへの転送などを行なえます。さらに、別売ソフトウェアApeosWare Flow Serviceと連携すれば、イメージ加工やフォーマット変換、時間帯や発信元IDによる振り分けなど、ファクス受信文書の、より高度な処理や配信を実現できます。



### Ⅲ 70件のワンタッチボタンを登録可能 スムーズにファクス送信できます

標準で500件、オプションで999件登録可能な宛先表を搭載しました。また、使うことの多いファクス送信先など、ワンタッチボタンに70件まで登録可能。ファクス送信がよりスムーズになります。

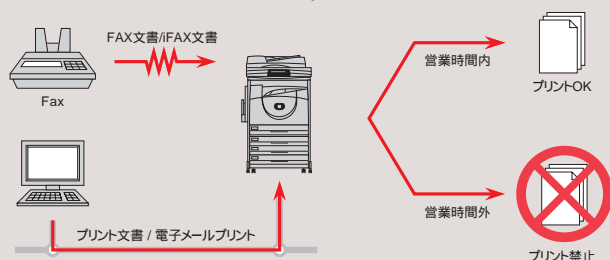




# Fax Security

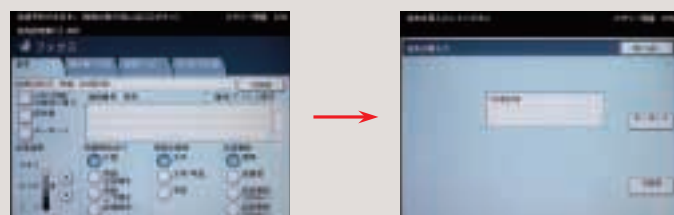
## 任意の時間内にファクス受信した文書の出力を制限できます

あらかじめ設定した時間内に、ファクス受信した文書をプリントしないようにする機能です。プリント禁止開始からプリント禁止終了までの時刻を設定することで、その間の出力を止めることができます。たとえば、営業時間外に誰かに情報を覗かれる危険性を低減できます。



## 宛先を2回入力させることで送信ミスを防ぎます

ファクスやインターネットファクスの誤送信を低減するために、宛先を2回入力させるように設定できます。宛先を入力すると再入力画面を表示し、入力した宛先が一致した場合のみ送信を行います。また、宛先表以外の送信禁止やダイレクトファクス強制禁止も可能です。



1 宛先入力

2 再入力画面を表示

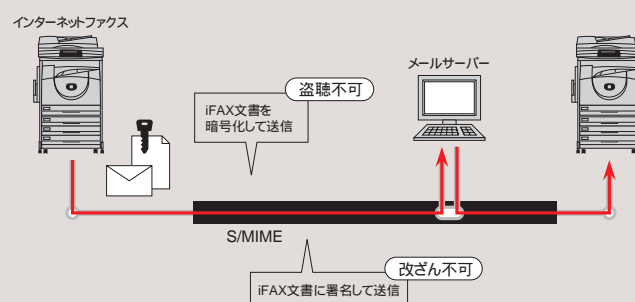
## インターネットファクスがS/MIME通信対応で、よりセキュアに

ApeosPortに「デバイス証明書 for Apeos」<sup>\*1</sup>をインポートすることにより、ApeosPortのPKI<sup>\*2</sup>機能が有効になり、インターネットファクスのS/MIME<sup>\*3</sup>通信にも対応します。インターネットファクス文書をS/MIMEで暗号化、デジタル署名して送信することが可能になり、情報漏洩や改ざんの防止に役立ちます。

\*1 デバイス証明書 for Apeosは、富士ゼロックスプロダクト認証局が発行し、ApeosPortに登録して使用します。

\*2 Public key Infrastructure (公開鍵基盤)

\*3 Secure/Multipurpose Internet Mail Extensions



# Universal [ 快適にお使いいただくためのオプション品を用意しています。 ]

## 「お知らせライト」が機器の状態を点滅で知らせます

オプションの「お知らせライト」は、グリーンとオレンジの2種類の色で複合機の状態を知らせます。ライトの点滅に加え、チャイム音を鳴らしたり、点滅させずにチャイム音だけ鳴らすことも可能です。

### グリーンランプ

ファクス受信プリント完了、コピー/プリント完了、コピー/プリント中のいずれかの場合はグリーンのランプでお知らせします。

### オレンジランプ

用紙補給、自動用紙選択エラー、用紙づまり、原稿づまりの場合に、オレンジのランプでお知らせします。



## 音声で確認しながらパソコンから操作できます

オプションの「ボイスアシスタント」を活用すれば、コピーやスキャンの際にタッチパネルや視覚にたよらずに、本体の操作を可能にします。PCにインストールしたボイスアシスタントを起動することで、音声による操作ガイドが提供され、パソコンのキー操作でコピーやスキャン等の設定が可能になります。

別途、音声再生用のソフトウェアが必要です。

## 大型カラー操作パネルの活用で操作性がより高まります

オプションの大型カラー操作パネルは、10.4インチの大きな画面で視認性に優れるとともに、設置位置の高さにもユニバーサルな配慮が施され、さらに操作パネルの角度を変えられることにより操作性を高めます。

大型カラー操作パネル取り付けキット、サイドトレイが必要です。





# Management

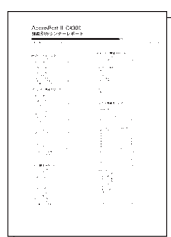
利用制限、集計、出力管理、運用管理・・・と、  
トータルにドキュメント環境を管理し、TCOの削減を支援します。

別売ソフトウェア。

## 集 計

### 機能別に利用カウンターを備え 集計管理レポートを発行できます

コピー、プリントのモノクロ・カラー別の利用カウンターに加え、ファクス、スキャンの利用カウンターも本体内で管理。必要に応じてレポートプリントも可能です。管理ソフトウェアなしでも、本体単独で簡単に利用状況を把握できます。



## 利 用 制 限

### 企業のセキュリティレベルなどに 応じて活用できます

利用者を特定し、複合機の使用や設定を許可する認証機能には、複合機ごとに利用者情報等を記憶させた「本体認証」「ネット認証」と、サーバー側に記憶させた「外部認証」の3つがあります。

### ユーザーID認証

#### 本体認証

本体へユーザー登録をすることで、ユーザーIDが認証された場合のみ、操作を行なえるようになります。利用者ごとにコピー、プリント、ファクス、スキャンなどの各機能の利用を制限できるほか、カラー、モノクロそれぞれの上限枚数を設定することも可能です。CentreWare Internet ServicesやApeosWare EasyAdminを使って、各種の設定を効率化できます。また、ユーザーIDを登録しておくことで、利用者別に集計管理レポートを発行することもできます。

\* 別売ソフトウェア。

		ユーザーの利用制限条件			
		コピー	プリント	スキャン	ファクス iFAX
MGR[ ID 01234 ] すべてのジョブが許可されています	フルカラー	○	○	○	○
	モノクロ	○	○	○	○
一般社員[ ID 56789 ] カラーコピー、カラープリントができません	フルカラー	×	×	○	○
	モノクロ	○	○	○	○
一般社員[ ID 67890 ] モノクロコピー、モノクロプリントが可能	フルカラー	×	×	×	×
	モノクロ	○	○	×	×
カラー資料作成社員[ ID 78901 ] カラーコピー / カラープリントは各1,000枚まで可能	フルカラー	○	○	○	○
	モノクロ	○	○	○	○

ユーザーIDごとに機能の利用禁止も設定できます。

### ネット認証

ユーザー登録をオープンにせず、管理者側で集中管理したい場合などに有効です。利用者が本体パネルで任意に変更することはできません。別売ソフトウェアApeosWare EasyAdminやApeosWare Device Portal Serviceを活用することで、より細かい設定やユーザー制限などの管理を効率的に行なえます。

### 外部認証

ディレクトリサービス<sup>\*</sup>が管理するユーザー情報を、複合機を使用する際のユーザー認証に利用することができます。さらに、ApeosWare Authentication Agentを利用することにより、コピー、プライベートプリント、ファクス、スキャンの利用制限やカラーモード制限をあわせて設定したり、認証サーバーに登録されていないユーザーも複合機を使えるように設定することができます。

\* プロトコルは、Kerberos、SMB、LDAPに対応。

### カード認証

オプションのDocuLyzerやIC Card Gate 1.0、IC Card Gate Pro 1.0を使用する方法です。FeliCa(フェリカ)<sup>\*1</sup>のほか、MIFARE(マイフェア)<sup>\*2</sup>やeLWISSE(エルワイズ)<sup>\*3</sup>に対応。お客様がお使いの社員証や入館証などと兼ねた活用にも対応できます。



\*1 ソニー株式会社が開発した非接触型ICカード。 \*2 ロイヤル・フィリップス・エレクトロニクス社が開発した非接触型ICカード。IC Card Gate Pro 1.0のみ対応。

\*3 NTTコミュニケーションズ株式会社が開発した非接触型ICカード。IC Card Gate Pro 1.0のみ対応。

### カードを使用したユーザーID認証

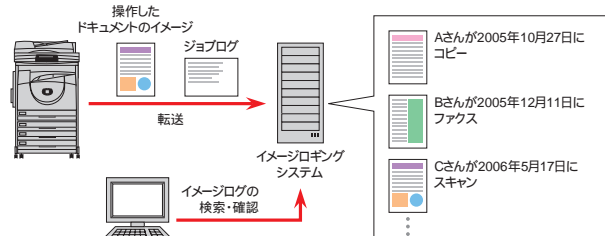
カードに登録した情報と本体に登録したユーザー情報を照合する方法です。これによって、ユーザーID認証と同じ利用制限ができます。本体認証とネット認証での運用が可能です。また、ICカードを使って、ActiveDirectoryが管理するユーザー情報と照合することも可能です<sup>\*</sup>。

\* オプションのICカード認証拡張キットが必要です。

### ジョブログに加えて 文書イメージの蓄積管理も可能です<sup>\*1</sup>

イメージログ機能<sup>\*1</sup>により、「誰が<sup>\*2</sup>」、「いつ」、「どのような作業」を行なったかという情報(ジョブログ)とともに、コピーやプリント、ファクス、スキャンなど、文書のイメージそのものを生成できます。イメージログは、イメージロギングシステム<sup>\*1</sup>で蓄積管理します。この機能の活用により、機密文書が漏洩した場合の調査などが、よりスムーズに実現可能になります。

\*1 オプション。イメージログキット、イメージ拡張キット、増設電源キット、増設メモリー(512MB)および別途イメージロギングシステムが必要です。 \*2 本体を認証モードにする必要があります。





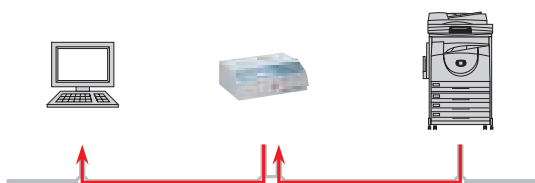
## 出力管理

### コピーの部門管理データをPCから手軽に収集・集計できます

オプションのDocuLyzerを使っている場合、DocuLyzerローカル集計サービスを使用すれば、コピーの部門管理データを簡単に収集・集計できます。集計データはExcelファイルで確認可能です。

DocuLyzer ローカル集計サービス

最大50台までの集計が可能



### ApeosWare Accounting Serviceで機器の稼働状況をきめ細かく把握できます

ApeosWare Accounting Serviceにより、ネットワーク接続された本体のコピー、プリント、ファクス、スキャンなどの使用実績を収集。利用者・部門・機器別に一覧で見やすく表示します。日単位・月単位で集計しデータを出力することもできます。

本体を認証モードにする必要があります。

#### グラフから稼働状況を把握

Excelの機能を利用してグラフなどへの編集・加工もでき、ひと目で、どの部門の「誰が」、「いつ」、「どの機器」で「どのようなモード」で何枚プリントしたかを正確に把握できます。さらに、配置された本体が適正に利用されているか、用紙の無駄がないかなどの稼働状況も分析できます。

#### 部門別の上限值設定

コピー、プリントなど出力系機能に対して、利用者ごとの上限値、または部門別の上限値が設定可能。予算に応じた運用ができ、出力コストの削減に貢献します。

#### サーバーレスにも対応

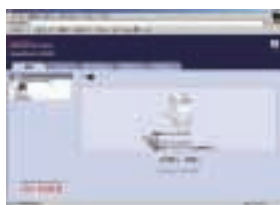
サーバー環境を用意することなく手軽に履歴収集や集計、分析ができる、別売ソフトウェアApeosWare Accounting Serviceサーバーレス集計もあります。

## 運用管理

### CentreWare Internet Servicesで親展ボックスの登録などを簡便化できます

#### 状態確認・設定登録

CentreWare Internet Servicesにより、PC上のWebブラウザーを使用して、本体の確認や各種設定を行なえます。ジョブ状況や用紙トレイの状態の確認のほか、親展ボックスをはじめとする設定情報の登録など、簡単な操作でPCから可能になります。



#### 監査ログ

CentreWare Internet Servicesを使用すれば、電源のON/OFF、認証ログ、ジョブログを確認することも可能です。認証モードと組み合わせることにより、勤務時間外の利用を管理できます。



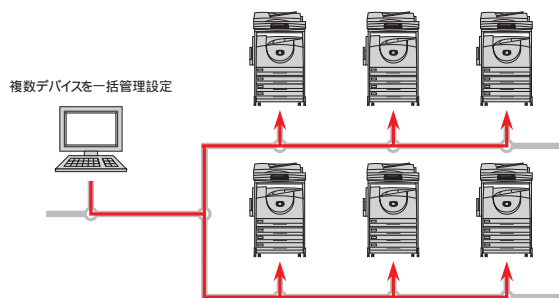
### EasyOperatorが利用者の印刷環境をサポートします

利用者向け印刷環境設定支援ツールEasyOperatorを使えば、プリンターの検索、監視、ドライバー設定、節約アイコンの追加などが可能です。たとえば移動先事業所のプリント環境も設定しておくことで、移動先でそのまま効率的にプリントできます。



### ApeosWare EasyAdminで複数の複合機を容易に管理・設定できます

ApeosWare EasyAdminを活用すれば、本体にジョブフロー、利用制限、親展ボックスを、Excelシートで一括設定することもでき、より便利です。複数の複合機を一括で設定でき、操作の手間を省きます。組織変更による複合機の移動・入れ替え時などに便利です。また、コピー、プリント、スキャンなど、全体の利用傾向を確認できる集計グラフを作成、出力できます。



### ApeosWare Device Portal Serviceで管理者による設定をより効率的に反映できます

ApeosWare Device Portal Serviceを活用すれば、より大規模な出力環境における設定や利用制限などの一括管理が可能になります。ネット認証など、管理者による集中管理を行ないたい場合などに便利です。また、管理者が設定したプリンタードライバーをWeb経由で利用者に展開することも可能。たとえば、用紙節約の設定をしたプリンタードライバーを配布することでTCOの削減を支援します。マシンの増設時や、プリンタードライバーの更新時の管理者の負担も軽減できます。



Ecology[ エコマーク認定、グリーン購入法適合のほか、厳しい基準をクリアした「資源循環型」の商品です。 ]

グリーン購入法に適合

環境負荷の少ない持続可能な社会を構築し、環境負荷の低減に役立つ物品・役務を推進・普及するために「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）」が施行されました。富士ゼロックスは、この循環型社会を目指す取り組みを積極的に推進しています。ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200は、グリーン購入法のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。

国際エネルギースタープログラムに適合

地球温暖化など地球環境問題に配慮し、エネルギー効率のよいIOA機器の開発導入を目的とした国際エネルギースタープログラムに適合しています。

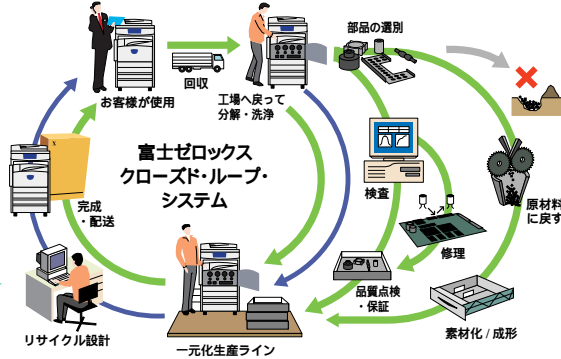
エコマーク事務局認定・エコマーク商品

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局により、エコマーク商品として認定されました。使用・待機時における電力消費の軽減、使用済み商品を部品や素材として循環させるなど、28項目にわたる厳しい基準をクリア。ライフサイクルを通して環境に配慮したデジタル複合機です。

独自の厳しい基準をクリアした資源循環型商品

富士ゼロックスは、商品企画 / 開発 / 製造から廃棄に至る商品のライフサイクル全体を視

野に入れた循環型リサイクルシステム「クローズド・ループ・システム」を構築しています。独自の回収システムを整備し、リサイクルルートとして有効に活用。使用済みの商品を実際の資源として回収し、その部品を再び組み立てに直結した一元化生産ラインに投入して部品や素材として循環させています。当社はApeosPort- C4300 / C3300 / C2200を、リサイクルパーツ使用可能率（重量）が45%以上、再資源化可能率（重量）が95%以上、資源循環型生産工程で生産されるなど、17項目にわたる独自の厳しい基準をクリアした『資源循環型商品』として認定しています。



ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200の主な仕様

コピー機能			
		ApeosPort- C4300	ApeosPort- C3300
		ApeosPort- C2200	
形式 / カラー対応		コンソールタイプ / フルカラー	
読み取り解像度		600 × 600dpi ( 23.6 × 23.6ドット/mm )	
書き込み解像度		600 × 600dpi ( 23.6 × 23.6ドット/mm )	
階調/表現色		各色256階調 ( 1,670万色 )	
ウォームアップ・タイム		45秒以下*1 ( 室温20 )	
複写原稿		シート・ブック共に最大297×432mm ( A3、11×17" )	
複写 ( 用紙 ) サイズ*2		最大：A3 ( 297 × 420mm )、11 × 17" ( 279 × 432mm ) 最小：A5 ( 148 × 210mm ) 〔手差しトレイでは最大：12.6 × 17.7" ( 320 × 449.6mm ) 12 × 18" ( 304.8 × 457.2mm ) 最小：官製はがき ( 100 × 148mm ) 封筒 ( 長型3号 ) 〔 120 × 235mm ) 〕 画像欠け幅：先端4mm以内、後端2mm以内、奥手前2mm以内	
複写用紙*2		トレイ：64 ~ 169g/m <sup>2</sup> 、手差しトレイ：55 ~ 220g/m <sup>2</sup>	
ファーストコピー・タイム		モノクロ：4.5秒 ( モノクロ優先モード時 ) カラー：7.0秒 ( カラー優先モード時 )	モノクロ：5.4秒 ( モノクロ優先モード時 ) カラー：7.2秒 ( カラー優先モード時 )
複写倍率		等倍 1:1 ± 0.7% 固定倍率 1:0.500、1:0.707、1:0.816、1:0.866、1:1.154、1:1.225、1:1.414 任意倍率 1:0.25 ~ 1:4.00 ( 1%きざみ )	
連続複写速度*3	( モノクロ ) ( カラー )	( モノクロ ) ( カラー )	( モノクロ ) ( カラー )
	A433/B533/A5	45枚/分 35枚/分	35枚/分 31枚/分
	A4/B5	34枚/分 26枚/分	26枚/分 21枚/分
	B4	27枚/分 21枚/分	17枚/分 17枚/分
給紙方式/給紙容量*4		標準：560枚×4トレイ + 手差しトレイ100枚 最大給紙量：2,340枚	
連続複写枚数*5		999枚	
電源		AC100V ± 10%、15A、50/60Hz 共用	
最大消費電力		1.5KVA以下、スリープモード時*6：10W、低電力モード時*6：90W、待機時：230W	
大きさ		幅666 × 奥行794 × 高さ1,141mm	
質量		166kg	
機械占有寸法		幅967 × 奥行794mm ( 手差しトレイを最大に伸ばした時 )	

\*1 ネットワークの環境によっては、45秒以上かかることがあります。

\*2 当社推奨用紙をお奨めします。使用条件や用紙の種類によっては正しく印刷できない場合があります。

\*3 画質調整のため速度が低下することがあります。用紙の種類・トレイによっては生産性が落ちる場合があります。

\*4 当社P紙、ApeosPort- C4300 には、標準：560枚×2 + 980枚 + 1,280枚 + 手差しトレイ100枚、最大給紙量：3,480枚のモデルもあります。

\*5 画質安定化処理のため、機械の動作を一時的に中断することがあります。

\*6 低電力モード/スリープモードは、国際エネルギースタープログラム測定に基づいています。

ファクス機能	
送信原稿サイズ	最大：A3、11 × 17"、長尺原稿可 ( 最長600mm )
記録紙サイズ	最大：A3、11 × 17"、最小：A5
電送時間*1	2秒台*2
通信モード	ITU-T G4*3、G3
走査線密度	標準 8 × 3.85本/mm、200 × 100dpi ( 7.9 × 3.9ドット/mm )
	高画質 8 × 7.7本/mm、200 × 200dpi ( 7.9 × 7.9ドット/mm )
	超高画質 16 × 15.4本/mm
	超高画質 ( 400dpi ) 400 × 400dpi ( 15.7 × 15.7ドット/mm )
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG
	G4*3：最大64kbps以下
通信速度	G3：33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps
適用回線	加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網 ( PSTN )、ファクシミリ通信網 ( ISDN ) *3 ISDN網*3 56k/64k、最大5ポート*4 ( G3-3ポート、G4-2ポート )

\*1 画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。

\*2 A4/700字程度の原稿を標準画質 ( 8 × 3.85本/mm )、高速モード ( 28.8kbps以上 ) : JBIG 送信時。

\*3 オプションのファクスポート増設キット、ISDN-G3/G4増設ポート装着時。

\*4 接続可能な回線数は最大3回線、ポートとは通信可能チャンネル数。

ダイレクトファクス機能	
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
通信速度	標準 G4*1：最大64kbps以下
	G3：33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps
	標準 200 × 100dpi ( 7.9 × 3.9ドット/mm )
通信解像度	高画質 200 × 200dpi ( 7.9 × 7.9ドット/mm )
	超高画質 400 × 400dpi ( 15.7 × 15.7ドット/mm )、600 × 600dpi ( 23.6 × 23.6ドット/mm )
適用回線	加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網 ( PSTN )、ファクシミリ通信網 ( ISDN ) *1 ISDN網*1 56k/64k、最大5ポート ( G3-3ポート、G4-2ポート )
対応OS*2	Windows® 95/98/Me 日本語版・英語版、Windows NT® 4.0 日本語版・英語版
	Windows® 2000/XP 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 日本語版・英語版
	Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版
	Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista™ 日本語版・英語版
対応OS*2	Windows Vista™ 64 ビット日本語版

\*1 オプションのファクスポート増設キット、ISDN-G3/G4増設ポート装着時。 \*2 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。

インターネットファクス機能	
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
通信速度	標準 8 × 3.85本/mm、200 × 100dpi ( 7.9 × 3.9ドット/mm )
	高画質 8 × 7.7本/mm、200 × 200dpi ( 7.9 × 7.9ドット/mm )
	超高画質 16 × 15.4本/mm
走査線密度	超高画質 ( 400dpi ) 400 × 400dpi ( 15.7 × 15.7ドット/mm )
	超高画質 ( 600dpi ) 600 × 600dpi ( 23.6 × 23.6ドット/mm )
出力フォーマット	フォーマット：TIFF-FX、圧縮方式：MH、MMR、JBIG
プロファイル	TIFF-S、TIFF-F、TIFF-J
対応プロトコル	送信：SMTP、受信：SMTP、POP3

プリント機能	
形式	内蔵型
連続プリント速度	本体と同等
出力解像度	標準 / 高画質：600 × 600dpi ( 23.6 × 23.6ドット/mm )
	高精細*1：1,200 × 1,200dpi ( 47.2 × 47.2ドット/mm )
ページ記述言語	標準：ART EX、ART 、オプション：Adobe® PostScript® 3™ *2
	標準：ART EX、ART 、オプション：Adobe® PostScript® 3™ *2
対応プロトコル	標準 ( Ethernet ) TCP/IP ( Lpd、IPP、SMB、Port9100 ) Novell® NetWare® ( IPX/SPX ) EtherTalk *2 *3
	オプション ( 並列 ) Compatible、Nibble、ECP
対応OS*4	標準 Windows® 95/98/Me 日本語版・英語版、Windows NT® 4.0 日本語版・英語版
	Windows® 2000/XP 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 日本語版・英語版
	Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版
	Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista™ 日本語版・英語版
PostScript® 3™ キット ( オプション )	標準 Windows® 95/98/Me 日本語版・英語版、Windows NT® 4.0 日本語版・英語版
	Windows® 2000/XP 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 日本語版・英語版
標準	Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版
	Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista™ 日本語版・英語版
内蔵フォント	標準 漢字Talk® [ 7.5.3 ] ~ Mac OS® 日本語版 [ 9.2.2 ] Mac OS® 英語版 [ 7.5.3 ~ 9.2.2 ]
	Mac OS® X 日本語版・英語版 [ 10.1.5/10.2.x/10.3.9 ~ 10.4.6/10.4.8 ]
Emulation キット ( オプション )	標準 アウトラインフォント ( 平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5、欧文17書体 )
	ストロークフォント ( 日本語書体、欧文書体：HP-GL用 )
Emulation キット ( オプション )	標準 平成2書体版：平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5、欧文136書体
	モリサワ2書体版：リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™、欧文136書体
Emulation キット ( オプション )	標準 欧文82書体、シンボル36セット
	標準 ESC/P ( VP-1000 )
Emulation キット ( オプション )	標準 PC-PR201H、HP-GL ( HP7586B )
	HP-GL2/RTL ( HP Design Jet 750C Plus )、PCL5c、PCL6
メモリ容量	768MB ( 最大1,024MB )
インターフェイス	標準 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T
	オプション 双方向並列 ( IEEE1284-B )、USB2.0 *5

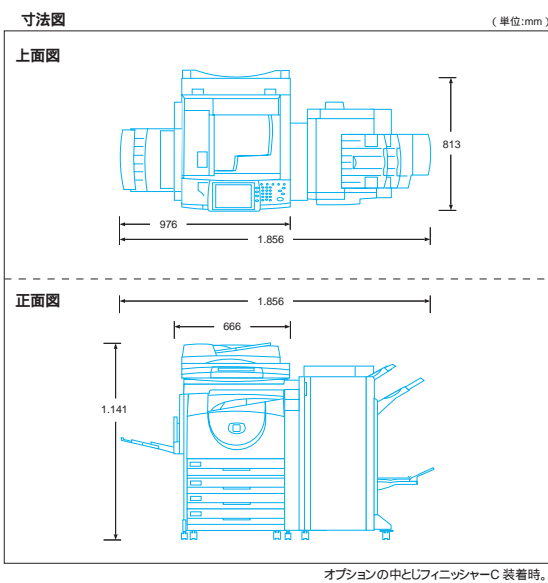
\*1 高精細モードでプリント時、連続プリント速度は、A4ヨコでモノクロ・カラー共にApeosPort- C4300が22枚/分、ApeosPort- C3300が22枚/分、ApeosPort- C2200は16枚/分となります。

\*2 PostScript® 3™ キット装着時、PostScript® 3™ キットには、平成2書体版とモリサワ2書体版があります。

\*3 またエミュレーションキットの内容が含まれます。 \*3 エミュレーションキット装着時。 \*4 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。

\*5 Windows® 98/Me 日本語版・英語版、Windows® 2000/XP 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Mac OS® 日本語版・英語版 [ 8.6 ~ 9.2.2 ] Mac OS® X 日本語版・英語版 [ 10.1.5/10.2.x/10.3.9 ~ 10.4.6/10.4.8 ] に対応。Linux OS については、PDFダイレクトプリントを用いたオプションとして、当社ダウンロード用のホームページからのみ、無保証のソフトウェアとして日本語版を提供します。

さまざまな業務や用途に応じて、オプションの装着が可能です。  
ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200の機能を、さらにパワーアップさせます。



スキャン機能

形式	カラーレスキャナー
読み取りサイズ	最大：297×432mm（A3、11×17”）
読み取り解像度	600×600dpi、400×400dpi、300×300dpi、200×200dpi （23.6×23.6ドット/mm、15.7×15.7ドット/mm、11.8×11.8ドット/mm、7.9×7.9ドット/mm）
読み取り階調	RGB各色8ビット
原稿読み取り速度 <sup>*1</sup>	モノクロ:50枚/分、カラー:45枚/分（当社標準原稿（A4ヨコ）200dpi、親展ボックスまで）
インターフェイス	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T
ボックス保存	対応プロトコル TCP/IP
	出力フォーマット モノクロ2値：TIFF、DocuWorks文書 <sup>*2</sup> 、PDF <sup>*2</sup> 、XPS <sup>*2</sup> グレースケール/フルカラー：TIFF、JPEG、DocuWorks文書 <sup>*2</sup> 、PDF <sup>*2</sup> 、XPS <sup>*2</sup>
	ドライバー TWAIN
PC保存	ドライバ 対応OS <sup>*3</sup>
	対応プロトコル TCP/IP（SMB、FTP）
	対応OS <sup>*3</sup>
メール送信	出力フォーマット
	対応プロトコル TCP/IP（SMTP）
	出力フォーマット

<sup>\*1</sup> 原稿、解像度によって読み取り速度は異なります。<sup>\*2</sup> CentreWare Internet Services取り出し時。  
<sup>\*3</sup> 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。<sup>\*4</sup> 対応プロトコルはSMBのみです。  
<sup>\*5</sup> 対応プロトコルはFTPのみです。  
<sup>\*6</sup> Mac OS X 10.1.5/10.2/10.3.9/10.4.2/10.4.3/10.4.4 J 日本語版・英語版にのみ対応。<sup>\*7</sup> イメージ圧縮キート、薄紙電源キート装着時。  
XPSは、XML Paper Specificationの略。オプション、XPS対応キートが必要です。

フィニッシャーB（オプション）

トレイ形式	フィニッシャートレイ×1、ソート（オフセット可）/スタック（オフセット可）
用紙サイズ/使用可能用紙	最大：A3、最小：B5、64～128g/m <sup>2</sup>
トレイ容量 <sup>*1</sup>	A4：1,000枚、B4以上の用紙：500枚、ミックススタック <sup>*2</sup> ：300枚
ステープル	最大ステープル枚数 50枚（64g/m <sup>2</sup> 以下）
	ステープル位置 最大：A3、最小：B5
パンチ	最大：A3、最小：B5
本体接続時の占有寸法 <sup>*3</sup>	幅571×奥行585×高さ1,042mm、35kg

<sup>\*1</sup> 当社P紙。  
<sup>\*2</sup> 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。  
<sup>\*3</sup> 本体・フィニッシャーB、延長トレイ最大伸張時。

フィニッシャーC（オプション）

トレイ形式	排出トレイ フィニッシャートレイ	ソート/スタック ソート（オフセット可）/スタック（オフセット可）
用紙サイズ/使用可能用紙	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：官製はがき、55～220g/m <sup>2</sup>
トレイ容量 <sup>*1</sup>	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：B5、64～220g/m <sup>2</sup>
ステープル	排出トレイ フィニッシャートレイ	A4：500枚
	フィニッシャートレイ	A4：3,000枚、B4以上の用紙：1,500枚、ミックススタック <sup>*2</sup> ：300枚
パンチ	最大ステープル枚数	50枚（90g/m <sup>2</sup> 以下）
	ステープル位置	最大：A3、11×17”、最小：B5
パンチ	最大：A3、11×17”、最小：B5	1カ所（手前・奥/斜め打）、2カ所（並行打）
本体接続時の占有寸法 <sup>*3</sup>	可能サイズ パンチ数	A3、11×17”、A4、A4ヨコ、8.5×11”、8.5×11”ヨコ、B4、B5ヨコ 2穴

<sup>\*1</sup> 当社P紙。  
<sup>\*2</sup> 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。  
<sup>\*3</sup> 本体・フィニッシャーC、延長トレイ最大伸張時。

中とじフィニッシャーC（オプション）

トレイ形式	排出トレイ フィニッシャートレイ	ソート/スタック ソート（オフセット可）/スタック（オフセット可）
用紙サイズ/使用可能用紙	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：官製はがき、55～220g/m <sup>2</sup>
トレイ容量 <sup>*1</sup>	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：B5、64～220g/m <sup>2</sup>
ステープル	最大ステープル枚数	50枚（90g/m <sup>2</sup> 以下）
	ステープル位置	最大：A3、11×17”、最小：B5
中とじ/中折り	最大枚数	1カ所（手前・奥/斜め打）、2カ所（並行打）
パンチ	最大：A3、11×17”、最小：B5	中とじ15枚（90g/m <sup>2</sup> 以下）、中折り5枚
本体接続時の占有寸法 <sup>*3</sup>	可能サイズ パンチ数	A3、11×17”、A4、A4ヨコ、8.5×11”、8.5×11”ヨコ、B4、B5ヨコ 2穴

<sup>\*1</sup> 当社P紙。  
<sup>\*2</sup> 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。  
<sup>\*3</sup> 本体・中とじフィニッシャーC、延長トレイ最大伸張時。

10ピン出力装置付き中とじフィニッシャーC（オプション）

トレイ形式	排出トレイ フィニッシャートレイ	ソート/スタック ソート（オフセット可）/スタック（オフセット可）
用紙サイズ/使用可能用紙	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：官製はがき、55～220g/m <sup>2</sup>
トレイ容量 <sup>*1</sup>	排出トレイ フィニッシャートレイ	最大：12×18”（304.8×457.2mm）、最小：B5、64～220g/m <sup>2</sup>
ステープル	最大ステープル枚数	50枚（90g/m <sup>2</sup> 以下）
	ステープル位置	最大：A3、11×17”、最小：B5
中とじ/中折り	最大枚数	1カ所（手前・奥/斜め打）、2カ所（並行打）
パンチ	最大：A3、11×17”、最小：B5	中とじ15枚（90g/m <sup>2</sup> 以下）、中折り5枚
本体接続時の占有寸法 <sup>*3</sup>	可能サイズ パンチ数	A3、11×17”、A4、A4ヨコ、8.5×11”、8.5×11”ヨコ、B4、B5ヨコ 2穴

<sup>\*1</sup> 当社P紙。  
<sup>\*2</sup> 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。  
<sup>\*3</sup> 本体・10ピン出力装置付き中とじフィニッシャーC、延長トレイ最大伸張時。

自動両面原稿送り装置

原稿送り装置の種類	ApeosPort- C4300	ApeosPort- C3300	ApeosPort- C2200
原稿サイズ/種類	自動両面原稿送り装置		
原稿収容可能枚数 <sup>*</sup>	最大：A3、11×17”、最小：A5/38～128g/m <sup>2</sup> （両面時：50～128g/m <sup>2</sup> ）		
原稿交換速度（A4ヨコ片面）	75枚		
カラー	モノクロ：42枚/分 カラー：35枚/分	モノクロ：35枚/分 カラー：31枚/分	モノクロ：26枚/分 カラー：26枚/分

<sup>\*</sup> 当社P紙。

両面出力ユニット

自動両面可能用紙サイズ	本体と同じ（非定型サイズの場合はサイズ入力が必要）
用紙の質量	64～128g/m <sup>2</sup> <sup>*</sup>

<sup>\*</sup> 99g/m<sup>2</sup>以上は、「厚紙F」の設定が必要です。





## お客様の機械の状態や利用状況を見守る「EP\*システム」で安心運用

\*EP:Electronic Partnership(オプション)

「EPシステム」は、EP通信装置を利用してお客様の複写機/ファクスと当社EPセンターとをネットワーク接続し、日常の管理をサポートする各種リモートサービスを提供します。

EPシステム構成図



### トラブル時の迅速な対応が可能

複写機の状態を常時監視、点検・修理の必要性をEPセンターに自動通知、電話による修理要請の手間が省けます。

### メーターカウンターの自動検針

複写機の最新メーター値を収集して、自動的にEPセンターに通知します。メーターカウントの連絡が不要で効率的です。

### 消耗品管理など日常管理業務を軽減

トナーなどの消耗品情報を自動収集、消耗品をタイミングよくお届けできるので、在庫切れや過剰在庫が防げます。

EPシステムは、富士ゼロックスが無償でご提供するリモート保守・点検サービスです。ご利用の際には、お申し込みが必要です。また、このサービスは地域によってご提供できない場合がございます。お申し込み、詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。

### 複写機/複合機のハードディスクデータ消去サービス

#### オフサイトサービス

##### データ消去&証明書発行サービス

複写機/複合機を集中消去拠点に回収し、ハードディスクを取り外しデータ消去作業を行います。作業終了後「消去作業完了証明書」を発行します。

#### オンサイトサービス

##### データ消去サービス(オーバーライト)

カスタマーエンジニアが訪問し、お客様立ち会いの上ハードディスクのデータ消去作業を行います。機械搬出前にデータが消去され、より安心です。

##### HDDお引渡しサービス

お客様立ち会いのもとで複写機/複合機からハードディスクを取り外し、お引き渡します。お客様ご自身の規定に従って処理/廃棄したいというご要望にお応えします\*。

\*データ消去作業およびその後の廃棄などはお客様にてお願いします。

#### 搬出される機械のセキュリティ対策について

富士ゼロックスの最新デジタル複合機では、ハードディスク内の一時ファイルをオーバーライト処理により消去する「データセキュリティキット」により、高度なセキュリティ機能を提供しています。富士ゼロックスの「ハードディスクデータ消去サービス」は、既にお使いいただいております当社複合機について、搬出時に必要とされるセキュリティレベルに合わせて選べる3つのサービスを用意しました。詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。



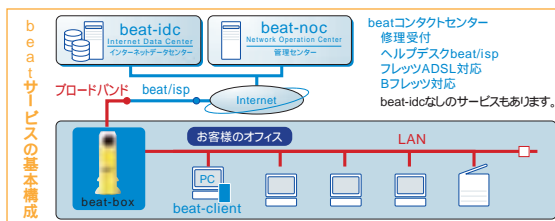
## ApeosPort を中心とするオフィスのネットワーク環境をトータルにサポート

beat-idc beat-noc beat-box beat / isp(オプション) beat-client beatコンタクトセンター

beat(ビート)はブロードバンドを利用したネットワーク環境を、より安全に、より簡単に、より安く提供するアウトソーシングサービスです。

インターネット環境の構築から、beat-noc、beatコンタクトセンターによる維持運用管理、ウイルスや不正アクセスを防止する強固なセキュリティ機能など、多彩なサービスをオールインワン\*でご提供しお客様のビジネスをきめ細かくサポートします。

\*お客様にご負担いただく事項があります。



#### オプションサービス

beat/connect  
複数拠点をインターネットVPNによる強固なセキュリティで結びます。  
beat/access  
外出先や自宅からセキュアに社内LANへリモートアクセスできる環境を作ります。

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。

富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200 には、当社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしている

と判断します。

ApeosPort- C4300 / C3300 / C2200 はエコマーク商品です 商品類型 NO.117(複写機) 認定番号 第05117012号。

記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なっている場合がありますので、あらかじめご了承ください。 Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。 Mac OSは、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 Adobe PostScript 3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社での各国での商標、または登録商標です。 HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。 PowerPCは、インターナショナルビジネスマシンコーポレーションの登録商標です。 FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。 その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。 情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。



複製禁止事項 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。 未使用の郵便切手、官製はがきなど。 法律等で規定されている証書類。 著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など)は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。 この商品は偽造防止機能を搭載しています。偽造防止機能は、違法な複製を防止するものではありません。お使いの機器の管理には十分ご注意ください。

## 富士ゼロックス株式会社

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3

電話 03(6271)5111

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは  
お客様相談センターへ。

0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間:土、日、祝日を除く9時~12時、13時~17時東京本社でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用できません。全国通話できる電話機をご使用ください。



当商品は、環境マネジメントシステム ISO(国際標準化機構)14001を取得した鈴鹿富士ゼロックス(株)で生産しています。  
登録証番号: EC97J1019  
取得年月: 1997年 5月

XEROX、THE DOCUMENT COMPANYおよび「デジタルX」のマークは、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

<http://www.fujixerox.co.jp/>